



AutoTrac™ Universal (ATU)



オペレータマニュアル

AutoTrac™ Universal (ATU)

OMPFP16500 I6 版 (JAPANESE)

John Deere Ag Management Solutions

Printed in U.S.A.



概要

序文

John Deere の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます

このマニュアルをよく読んで、製品を正しく操作、整備する方法を習得してください。これを守らないと、けがをしたり装置が損傷したりするおそれがあります。このマニュアルと製品上の安全標示ラベルは、他の言語でも入手可能です。(注文するには、John Deere 取扱店にお問い合わせください)。

このマニュアルはお客様の製品の常備部品と見なし、製品を売却する場合は一緒に引き渡してください。

このマニュアルでは、メートル法、および対応するヤード・ポンド法の両方で測定値を記載しています。正しい交換部品とボルト、ナット類のみを使用してください。メートル表記またはインチ表記の留め具には、特定のメートル表記またはインチ表記のレンチが必要になる場合があります。

右側か左側かは、機械または装置の前進方向に向かった状態で決まります。

オペレータマニュアルに製品識別番号 (P.I.N.) を記入してください。すべての数字を正確に記入しておく、盗難時

に製品を追跡するために役立ちます。この番号は取扱店で部品を注文する際にも必要になります。識別番号のバックアップを機械や製品から離れた安全な場所に保管してください。

保証は、このマニュアルで説明されているように装置の操作とメンテナンスを実行しているお客様に対して、John Deere サポートプログラムの一部として提供されます。保証に関しては、お客様が取扱店から受け取った保証証明書または納品書に説明されています。

この保証は、保証期間内に欠陥が確認された John Deere 製品について John Deere 社が支援することを保証しています。いくつかの状況において John Deere は、製品が保証期間を過ぎていても頻繁にお客様に無料で現場改善を提供しています。装置が間違って使用された場合、または工場出荷時の本来の仕様を超えて性能を変更するために改造された場合、この保証は無効となり、現場改善も拒否されます。

この製品の元々の所有者でないお客様は、このユニットのシリアル番号を John Deere 取扱店に伝えてください。これにより、John Deere は製品の問題や改良についてお客様に迅速に通知できます。

シリアル番号：

JS56696,0000C4C-40-26JUN15-1/1

John Deere 技術情報ブックストア

注記：印刷時以降に生じた製品変更により、製品機能がこのマニュアルに完全には記載されていない場合があります。操作の前に最新のオペレータマニュアルをお読みください。コピーを入手するには、取扱店に問い合わせるか、www.deere.com にアクセスし、「Search for Agricultural Equipment Operator's Manuals (農機オペレータマニュアルの検索)」リンクを使って John Deere 技術情報ブックストアを検索してください。

CZ76372,000071F-40-20APR15-1/1

このマニュアルをお読みください

このシステムを操作する前に、安全で適切な操作のために必要なコンポーネントや手順についてよく理解してください。

重要： 次の GreenStar™ コンポーネントは耐候性を備えていないため、キャブを装備している機械でのみ使用する必要があります。不適切な使い方をすると保証が無効になる場合があります。

- GreenStar™ ディスプレイ
- AutoTrac™ Universal ステアリングキット

GreenStar は Deere & Company の商標です。
AutoTrac は Deere & Company の商標です。

JS56696,0000C3A-40-17NOV14-1/1

目次

	ページ		ページ
安全		StarFire の高さと前後寸法	60-4
安全情報の確認	05-1	StarFire™ の高さと前後寸法の測定値表	60-4
シグナルワードの確認	05-1	機械情報とオフセットの入力	60-5
安全上の注意事項の順守	05-1	GreenStar™ ディスプレイに表示される警告の読み取りと承認	60-6
安全メンテナンスの慣行	05-2	GreenStar™ 3 2630 ディスプレイのセットアップ	60-7
ステップと手掛りの正しい使用	05-2	GreenStar™ 2 2600 ディスプレイのセットアップ	60-9
電子部品とブラケットの安全な取り扱い	05-3	GreenStar™ 2 1800 ディスプレイのセットアップ	60-11
電子ディスプレイの正しい使用	05-3	Original GreenStar™ ディスプレイのセットアップ	60-13
ガイダンスシステムの安全な操作	05-4	ステア非対称性の構成	60-13
シートベルトの適切な着用	05-4	地形補正モジュール (TCM) のセットアップ	60-14
AutoTrac™ Universal の安全な操作	05-4	地形補正モジュール (TCM) の較正	60-14
		走行方向	60-16
安全標示ラベル		操作 : AutoTrac™ Universal	
AutoTrac を検出しました	10-1	誘導ラインの作成	70A-1
		AutoTrac™ の有効化	70A-2
規則および適合情報		システムの起動	70A-3
EC適合宣言	20-1	システムの解除	70A-4
日付コードの識別	20-2	操作 : AutoTrac™ Universal の最適化	
関税同盟 : EAC (英語、ロシア語、カザフ語)	20-3	AutoTrac	
有毒または有害な物質や要素の開示	20-4	AutoTrac Universal ステアリングキット	70B-1
システムの概要		トラブルシューティング	
作動原理	30A-1	診断の読み値	80-1
AutoTrac™ Universal の要件	30A-2	観察できる症状	80-2
AutoTrac™ の精度	30A-2	解除と起動のしきい値	80-4
AutoTrac™ ステータス円グラフ	30A-2	停止コード : AutoTrac™ Universal	80-5
		誘導に関する警告と情報 : AutoTrac™ Universal	80-6
		トラブルコードの警告 : 誘導	80-8
システムの概要 : ソフトキーの凡例		ATU 診断トラブルコードメッセージ GS3	
アプリケーションコントローラ 1100 : セットアップソフトウェア	30B-1	2630、GS2 2600、GS2 2100 ディスプレイ	80-9
アプリケーションコントローラ 1100 : メインソフトウェア	30B-1	アラートページ : Original GreenStar™ ディスプレイ	80-9
GreenStar™ : マッピングソフトウェア	30B-1	診断トラブルコード : Original GreenStar™ ディスプレイ	80-10
GreenStar™ : 誘導ソフトウェア	30B-1	診断トラブルコード : Original GreenStar™ ディスプレイ	80-12
StarFire™ レシーバ : StarFire™ ソフトキー	30B-2	Original GreenStar™ ディスプレイ	80-13
StarFire™ レシーバ : RTK ソフトキー	30B-2	モバイルプロセッサ : Original GreenStar™ ディスプレイ	80-13
StarFire™ レシーバ : 衛星ソフトウェア	30B-2	測位レシーバ : Original GreenStar™ ディスプレイ	80-14
StarFire™ レシーバ : 診断ソフトウェア	30B-2	故障コード : Original GreenStar™ ディスプレイ	80-15
		警告画面 : Original GreenStar™ ディスプレイ	80-17
構成部品の概要			
StarFire™ レシーバ	40-1		
GreenStar™ ディスプレイ	40-1		
AutoTrac™ Universal	40-1		
内部 / 外部再開スイッチ	40-2		
組み込みの再開スイッチ (W110 / W150 列並べ機のみ)	40-2		
オペレータプレゼンス	40-3		
セットアップ			
AutoTrac™ Universal の構成	60-1		
GreenStar™ ディスプレイと StarFire™ レシーバソフトウェアのアクティベーション	60-2		

次のページへ

本文書は翻訳版です。このマニュアルに掲載の全ての情報、画像、仕様は、発行時の情報に基づいています。予告なしに変更されることがあります。

COPYRIGHT © 2016
DEERE & COMPANY
Moline, Illinois
All rights reserved.
A John Deere ILLUSTRATION™ Manual

ページ

メンテナンス

シーズン前チェックリスト	100-1
シーズン後のチェックリスト	100-1
日常チェックリスト	100-1

安全

安全情報の確認

これは安全警告マークです。機械上、またはマニュアル内にこのマークのある場所では、けがをしないように注意してください。

推奨されている注意事項と安全操作の慣行に従ってください。



T81389—UN—2&JUN13

DX,ALERT-40-29SEP98-1/1

シグナルワードの確認

シグナルワード「危険」、「警告」、「注意」は安全警告マークと共に使用されます。「危険」は最も重大な危険要素を示します。

「危険」または「警告」安全標示ラベルは、特定の危険要素の近くにあります。一般注意事項は「注意」安全標示ラベルに記載されています。「注意」はこのマニュアルに記載されている安全上の注意事項への注意も促しています。

 **危険**

 **警告**

 **注意**

TS187—40—20JUN12

DX,SIGNAL-40-03MAR93-1/1

安全上の注意事項の順守

機械上の安全標示ラベルと当マニュアルに記載されているすべての安全上の注意事項を注意深く読んでください。安全標示ラベルを良好な状態に保ってください。安全標示ラベルが足りない場合は補充し、状態の悪いラベルは交換してください。新しい装置部品や修理部品に、最新の安全標示ラベルが付けられているか確認してください。交換用の安全標示ラベルは担当の John Deere 取扱店から入手できます。

販売業者から供給される部品については、このオペレータマニュアルに転記されていない追加の安全情報が存在する可能性があります。

適切な機械の操作方法とコントロールの使用法を習得してください。説明なしで他の人に操作させないでください。

機械を適切な作動状態に保ってください。許可なく機械



TS201—UN—15APR13

を改造すると、機能や安全性を損なう可能性があり、機械寿命に影響を及ぼすことがあります。

このマニュアルに不明な点があり、サポートが必要な場合は、John Deere 取扱店までご連絡ください。

DX,READ-40-16JUN09-1/1

安全メンテナンスの慣行

作業を開始する前に、整備の手順を確認してください。
作業域を清潔で乾いた状態に保ってください。

機械が動いている間は、絶対に潤滑、整備、調整を行わないでください。手足や衣類が、動力で駆動される部品に接触しないようにしてください。すべての電源および操作スイッチをオフにして圧力を下げます。装置を地面に降ろし、エンジンを停止します。キーを取り外し、機械が冷めるまで待ちます。

整備作業で持ち上げる必要のある機械部品をしっかりと固定してください。

すべての部品を良好な状態、および正しく取り付けられた状態に保ってください。破損は速やかに修理してください。摩耗、または破損している部品は交換してください。堆積したグリース、オイル、ごみなどは取り除いてください。

自走式装置では、電気システムの調整や機械の溶接作業を開始する前に、バッテリーアースケーブル (-) をバッテリーから取り外してしてください。

被牽引インプルメントでは、電気システム部品の整備や機械の溶接を開始する前に、トラクターからワイヤハーネスを取り外します。



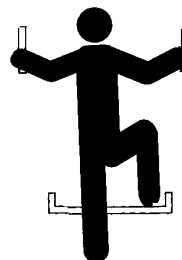
TS218—UN—23AUG88

DX,SERV-40-17FEB99-1/1

ステップと手掛りの正しい使用

機械に乗り降りする際は機械の方を向いて落下しないようにしてください。ステップと手すりを使用して三点支持を保ってください。

泥、雪、水気で滑りやすい場合は特に注意してください。ステップはグリースやオイルがないようにきれいに保ってください。機械から出るときに絶対に飛び降りないでください。移動中の作業機への乗り降りを絶対にしないでください。



T133468—UN—15APR13

DX,WW,MOUNT-40-12OCT11-1/1

電子部品とブラケットの安全な取り扱い

装置への電子部品の取り付けまたは取り外し中に落下すると、大けがをすることがあります。取り付け位置に容易に近づけるように、はしごや作業台を使用してください。安全で強固な足場と手掛りを使用してください。濡れたり凍ったりした状態での部品の取り付け、取り外しは避けてください。

RTK 基地局をタワーその他の高架構造物に設置したり、整備する場合は、認可された昇降器具を使用してください。

インプラメントに使用する測位受信機のマストを設置したり、整備する場合は、適切なつり上げ方法を使用して適切な保護具を着用してください。マストは重いので、取扱いは容易ではありません。地上または整備用作業台か



TS249—UN—23AUG88

ら近づけない取り付け位置での作業は、2 人で行ってください。

DX,WW,RECEIVER-40-24AUG10-1/1

電子ディスプレイの正しい使用

電子ディスプレイは圃場での運転でオペレータを支援し、苦痛な作業から解放して快適性を提供するための補助装置です。ディスプレイは幅広い機能を提供し、他のさまざまな機械システムのアプリケーションで使用することが可能であり、携帯型電子デバイスのような他の補助装置とともに使用することができます。

補助装置は、お使いの機械の主要な使用用途において、必ずしも必要とされない装置のことを指します。機械の安全な運転と制御については、必ずオペレータが責任を持つ必要があります。

機械の運転中のけがを防止するため、以下に注意してください。

- 取り付けの手順に従ってディスプレイを配置してください。装置が固定されており、ドライバーの視界を妨げず、機械の運転制御に干渉しないことを確認してください。
- ディスプレイに気を取られないようにしてください。

常に警戒してください。機械と周囲の環境に対して注意を払ってください。

- 機械が動いている間は、ディスプレイの操作に時間がかかるような機能へのアクセスや設定の変更を行わないでください。機械を安全な場所で停止させ、PARK ポジションにしてからこれらの操作を行ってください。
- 周囲の交通状況や緊急車両の音が聞こえないような音量に絶対に設定しないでください。

安全な運転を行うため、ディスプレイの一部の機能を機械の動きが制限されるか PARK ポジションにするまで無効にすることができます。この安全機能を無効にすることは該当する法令に対する違反であり、損傷や重大な死傷事故につながるおそれがあります。

機能が安全に使用できる状況で、かつ指定された手順に従える場合のみ、使用可能なディスプレイの機能のみを使用してください。補助装置を使用する際は、必ず安全運転の規則または現地の法令および交通規制に従ってください。

RR94114,0001FFA-40-18DEC14-1/1

ガイダンスシステムの安全な操作

ガイダンスシステムを道路で使用しないでください。道路に入る前にガイダンスシステムを必ずオフ（無効）にしてください。道路輸送中はガイダンスシステムをオン（起動）にしないでください。

ガイダンスシステムは、オペレーターが圃場作業をより効果的に実行できるように支援するためのものです。オペレータは機械の進路に対して常に責任があります。誘導システムは、障害物や他の機械との衝突を自動的に検出した後、防止したりはしません。

誘導システムには、機械の操舵を自動化するアプリケーションが組み込まれています。これには、AutoTrac™、iGuide™、iTEC™ Pro、AutoTrac™ Universal (ATU)、RowSense™ などがあります。

オペレータや周りの人がけがしないための注意事項：

- 動いている機械に絶対に乗り降りしないでください。

AutoTrac は Deere & Company の商標です。

iGuide は Deere & Company の商標です。

iTEC は Deere & Company の商標です。

RowSense は Deere & Company の商標です。

- 機械、装置、および誘導システムが正しく設定されていることを確認してください。
 - ： iTEC™ Pro を使用する場合は、正確な境界が定義されていることを確認してください。
 - ： Machine Sync を使用する場合は、追従している機械のホームポイントが機械の間の十分なスペースを使って較正されていることを確認してください。
- 周囲の環境を常に警戒し、注意を払ってください。
- 必要に応じてステアリングホイールを制御して、圃場の危険要素、周りの人、装置、その他の障害物を避けてください。
- 視界が悪く、機械を操作したり、機械の進路にいる人や障害物を識別することが難しい場合は、操作を停止してください。
- 機械速度を選択するときは、圃場条件、視界、機械構成を考慮してください。

JS56696,0000ABC-40-02DEC13-1/1

シートベルトの適切な着用

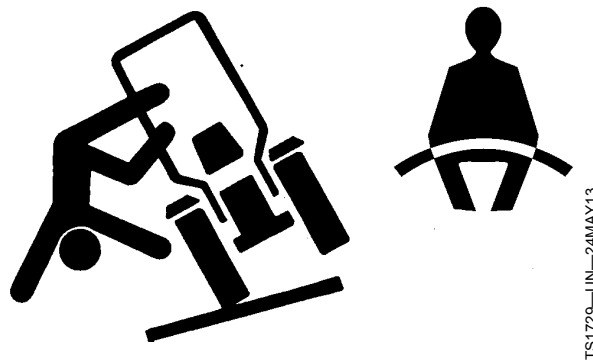
転倒中の死傷事故を防止してください。

この作業機には転倒時保護構造 (ROPS) が装備されています。ROPS を使用して作業する際はシートベルトを着用してください。

- ラッチを保持し、シートベルトを引いて体にかけます。
- ラッチをバックルに挿入します。カチッと音がしたか確認します。
- シートベルトのラッチを引き、しっかり固定されていることを確認します。
- シートベルトを腰にぴったり合わせてください。

シートベルトの取り付け具、バックル、ベルト、引き込み部に損傷の見られる場合は、シートベルト全体を交換してください。

シートベルトと取り付け金具は少なくとも年に 1 回点検してください。金具の緩みや、ベルトの傷み（切れ、ほつ



れ、過剰または異常な擦り切れ、変色、摩耗など) の兆候に注意してください。各機械に対して認可されている交換部品のみを使用してください。John Deere 取扱店にお問い合わせください。

DX,ROPS1-40-22AUG13-1/1

AutoTrac™ Universal の安全な操作

AutoTrac™ Universal (ATU) は認定されている機械のみで使用してください（認定済みの機械の一覧については、www.StellarSupport.com を参照してください）。

ATU システムを初めてセットアップするときは、最適な性能が得られるようにすべての設定を慎重に最適化してください。設定が正しくないと、AutoTrac™ がアクティブなときにステアリングが影響を受けて誤動作や予期しない動作が発生する可能性があります。

ATU は、オペレータプレゼンスシステムを使用します。

AutoTrac は Deere & Company の商標です。

シートスイッチを選択した場合は、外部シートスイッチを ATU ワイヤハーネスに接続する必要があります。オペレータが 7 秒以上シートから離れると、AutoTrac™ は解除されます。

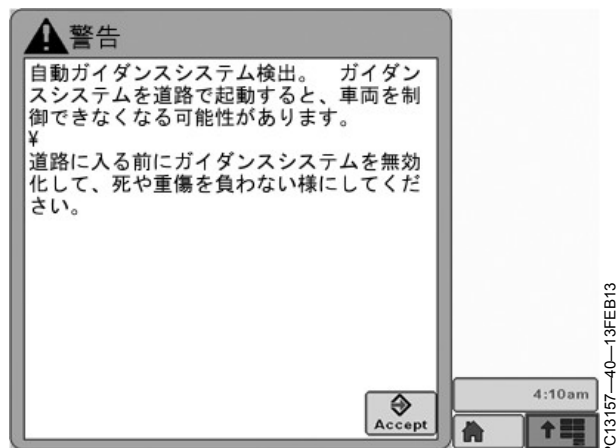
アクティビティモニタを選択した場合、オペレータは AutoTrac™ Universal のディスプレイを 7 分ごとに操作する必要があります。AutoTrac™ が解除される 15 秒前に、オペレータに警告が通知されます。解除の前に、再開スイッチを押してアクティビティモニタタイマーをリセットしてください。

RW00482,0000224-40-05NOV13-1/1

安全標示ラベル

AutoTrac を検出しました

このメッセージは、AutoTrac が取り付けられた車両で始動時に表示されます。



BA31779,000023C-40-26JUL11-1/1

規則および適合情報

EC適合宣言

Deere & Company
Moline, Illinois U.S.A.

署名者は、以下の内容について誤りがないことを宣言する。

製品 : John Deere AutoTrac™ Universal

以下の指令の関連するすべての規定および必須の要件を満たしています。

指令	番号	認定方法
電磁適合性指令	2014/30/EU	指令の付属書類 II

本製品は、以下の規格またはその他の規範的な文書に準拠しています。

ISO 14982: 1998
EN 55022: 2010/AC:2011
EN 55024: 2010
EN 13309

技術文書の編集を許可した欧州共同体に属する人物の氏名および住所 :

Brigitte Birk
John Deere GmbH & Co. KG
Mannheim Regional Center
John Deere Strasse 70
Mannheim, Germany D-68163

この適合宣言はメーカーの責任において発行されています。

宣言場所 : Urbandale, Iowa

宣言日 : 2016 年 4 月 27 日

氏名 : Aaron Senneff

役職 : マネージャ : ソフトウェア開発

HC94949,0000A17-40-15AUG16-1/2

DXCE01—UN—28APR09



HC94949,0000A17-40-15AUG16-2/2

日付コードの識別

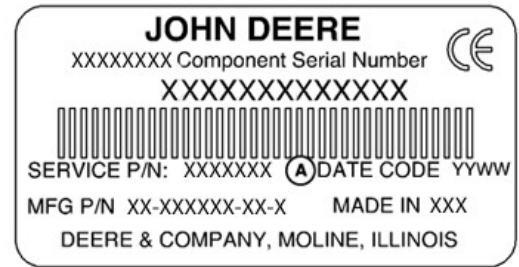
製品ラベルの日付コード (A) で製造日付を確認します。
「YY」(B) は製造年の最後の 2 桁を表し、「WW」(C) は製造年のカレンダー上の週数を表します。

注記：製造の週数は 01 ~ 53 の間です。

日付コード		
YY	製造年の最後の 2 桁	例： 11 = 2011 12 = 2012 13 = 2013
WW	製造年のカレンダー上の週数	例： 01, 02, 03...53

A：日付コード (製造日付)
B：製造年の最後の 2 桁

C：製造年のカレンダー上の週数



製品ラベルの例

PC17574—UN—16AUG13

DATE CODE YY WW
B C

日付コードの例

HC94949,0000599-40-15AUG14-1/1

PC17568—UN—16AUG13

関税同盟：EAC (英語、ロシア語、カザフ語)

Customs Unions—EAC

Information for products that bear conformity mark of the Customs Union member states

Manufacturer: Deere & Company
Moline, Illinois U.S.A.

Model: AutoTrac Universal
Made in USA

Name and address of the authorized representative in the Customs Union of Russia, Belarus, and Kazakhstan:
Limited Liability Company "John Deere Rus"

Address: 142050, Russia, Moscow region, Domodedovo district, Domodedovo, Beliy Stolbi micro district, vladenye "Warehouse 104," Building 2.

For technical support, please contact your dealer.



PC20605—UN—17DEC14

Таможенный союз—EAC

Информация об изделиях, которые имеют знак соответствия требованиям технических регламентов Таможенного союза

Производитель: Компания Deere & Company
г. Молин, Штат Иллинойс, США

модель: Универсальная система автоматического вождения AutoTrac Universal (ATU)
Сделано в США.

Наименование и адрес уполномоченного представителя на территории Таможенного союза России, Белоруссии и Казахстана: Общество с ограниченной ответственностью "Джон Дир Русь"

Адрес: 142050, Россия, Московская область, Домодедовский район, г. Домодедово, микрорайон "Белые столбы", владение "Склады 104," стр. 2.

Для получения технической поддержки обращайтесь к дилеру, обслуживающему вашу организацию.



PC20606—UN—17DEC14

Кеден одағы—Еуразия одағы

Кеден Одағы мүшелерінің ережелеріне сәйкестік белгісі бар өнімдер туралы ақпарат

Өндіруші: Deere & Company
Молин, Иллинойс, АҚШ

Модель: AutoTrac™ Universal
АҚШ-та жасалған

Ресей, Беларусь және Қазақстан кеден одағындағы авторластырылған өкілінің атауы және мекенжайы:
Жауапкершілігі Шектеулі Серіктестік "John Deere Rus"

Мекенжайы: 142050, Ресей, Мәскеу облысы, Домодедово қаласы, Белые столбы ықшам ауданы,
"Склады 104," қожалығы, 2 үй.

Техникалық қолдау алу үшін дилеріңізбен хабарласыңыз.



PC20807—UN—17DEC14

JS56696,0000C43-40-17DEC14-2/2

有毒または有害な物質や要素の開示

この製品で示される環境保護使用期限 (EFUP) とは、この製品が製品マニュアルで指定された条件で、有毒または有害な物質の漏れなしに使用される安全期間を指します。
EFUP は通常の使用での製品による環境への影響にのみ関連しており、製品寿命を示すものではありません。

SJ/T11364-2006 に規定される要件に従って、中華人民共和国で販売されるすべての AutoTrac Universal キットには次の汚染規制ロゴが付けられています。

[次のページへ](#)

CZ76372,0000703-40-15JAN14-1/2

規則および適合情報

PC15290—UN—31OCT12



部品名	有毒または有害な物質と要素					
	鉛 (Pb)	水銀 (Hg)	カドミウム (Cd)	六価クロム (Cr (VI))	ポリ臭化ビフェニル (PBB)	ポリ臭化ジフェニルエーテル (PBDE)
ブラケット	○	○	○	○	○	○
チェーン	○	○	○	○	○	○
電気モーター	○	○	○	○	○	○
金具	○	○	○	X	○	○
ハウジング	○	○	○	○	○	○
ラベル	○	○	○	○	○	○
ステアリングホイール	○	○	○	○	○	○
サポートプレート	○	○	○	○	○	○
ワイヤハーネス	X	○	○	X	○	○

○：この部品の同種の材料すべてに含まれる有毒または有害な物質が SJ/T11363-2006 の制限要件を下回ることを示します。
X：この部品の同種の材料 1 つ以上に含まれる有毒または有害な物質が SJ/T11363-2006 の制限要件を上回ることを示します。

CZ76372,0000703-40-15JAN14-2/2

システムの概要

作動原理

誘導：Parallel Tracking™

Parallel Tracking™ には、以下が必要です。

- ディスプレイ
 - ： GreenStar™ 2 1800 ディスプレイ
 - ： GS2 2100 ディスプレイ
 - ： GS2 2600 ディスプレイ
 - ： GS3 2630 ディスプレイ
- GPS 受信機
 - ： StarFire™ 6000 レシーバ
 - ： StarFire™ 3000 レシーバ
 - ： StarFire™ iTC レシーバ
 - ： オプションの地形補正モジュール (TCM) を搭載した Original StarFire™ レシーバ
- ハーネス

Parallel Tracking™ を使用すると、オペレータが均一な間隔を有する平行な進路を運転できるように視覚的なインジケータが表示されます。ストレート軌道および円軌道モードを使用しているときは、縦の線（ナビゲーションバー）により必要な軌道上に維持しやすくなります。曲線軌道モードの場合、さらに予見機能によりアプローチ曲線の方向と角度がオペレータに通知されます。システムには、次のパスの始点を容易に見つけることができるローファインダー (Row Finder) モードもあります。

Parallel Tracking™ の機能：

Parallel Tracking は Deere & Company の商標です。
GreenStar は Deere & Company の商標です。
StarFire は Deere & Company
AutoTrac は Deere & Company

- 旋回ビュー：新しい軌道内に旋回するときに支援します。
- 軌道調整：GPS ドリフトを補正することができます。
- 空中ビュー：曲線軌道操作で視覚的な補助をするオーバーヘッドビューです。

AutoTrac™ Universal (ATU) システムは、GPS (Global Positioning System) で誘導する機械の自動操舵を可能にします。AutoTrac™ が有効になっていない場合、オペレータは機械を手動で操舵します。ATU システムは、StarFire™ レシーバからの位置および方位情報に基づいて機械のステアリングを制御します。

ATU ステアリングユニット

ATU ステアリングユニットは、機械の工場に取り付けられたステアリングホイールに代わって取り付けられます。ATU は、12 V ステッパモーター、ステアリングホイール、ステアリングコントロールユニット (SSU)、および再開スイッチで構成されています。ATU は、ATU をステアリングコラムに取り付けることができるようにするマッチングスプラインとともに取り付けられます。ATU を有効にすると、ATU を解除するまで、機械は ATU により操舵され、必要な軌道が維持されます。解除した場合、ATU はステアリングホイールの抵抗とはならないので、機械を手動で運転できます。

AutoTrac™ が有効になると、ATU は GPS レシーバからの位置データおよびディスプレイからの誘導情報を使用して、機械を操舵し、必要な軌道を維持します。

HC94949,0000A03-40-30AUG16-1/1

AutoTrac™ Universal の要件

ハードウェア：

- GreenStar™ ディスプレイ
- AutoTrac™ Universal (ATU)
- StarFire™ 3000, StarFire™ 6000、StarFire™ iTC、または地形補正モジュール (TCM) を搭載した Original StarFire™ レシーバ
- シートスイッチ (シートスイッチオプションを選択した場合)
- GreenStar™ に対応していない機械では、GreenStar™ Ready 汎用誘導キットを使用して ATU 200 に電源を供給することをお勧めします。
- GreenStar™ に対応している John Deere 機械では、2 ピンと 4 ピンの電源コネクタと CAN バスコネクタを使用して ATU 200 に電源を供給してください。(詳細については、『ATU 200 取付説明書』を参照してください)。

ソフトウェア：

StellarSupport.com で見つかった GreenStar™ 更新プログラムでソフトウェアを更新してください。

GreenStarはDeere & Companyの商標です。
AutoTrac は Deere & Company
StarFire は Deere & Company の商標です。

電源：

ATU 200 は、有効にした場合、12.5 V および 4.0 A の安定した電源を必要とします。不適切な電流が存在する場合、ATU 温度終了コードまたは無効ステアリングコントロールユニット (SSU) 電圧終了コードにより ATU 200 は解除されます。

起動の条件：

- システムが起動するには、次の条件が満たされている必要があります。
 - ： 機械速度が 0.5 km/h (0.3 mph) を超えている。
 - ： 後退速度が 10 km/h (6.0 mph) 未満である。後退の場合、AutoTrac™ は 45 秒間起動し続けます。45 秒後、機械を前進ギアに入れてから後退に入れると、後退が再開します。
 - ： 機械は必要な軌道の 45 度以内です。
 - ： オペレーターがシートに座っている。
 - ： 地形補正モジュール (TCM) がオンになっている。
 - ： SF2、SF3、またはリアルタイムキネマティクス (RTK) レシーバアクティベーション

HC94949,00009FF-40-30AUG16-1/1

AutoTrac™ の精度

重要： John Deere AutoTrac™ システムは米国政府が運用する GPS システムに依存しており、米国政府は GPS システムの精度とメンテナンスに責任を負っています。GPS システムは変更される可能性があり、すべての GPS 装置の精度と性能が変更の影響を受ける可能性があります。

AutoTrac™ システムの全体的な精度は多くの変数に依存しています。次の式で表されます。

AutoTrac™ システムの精度 = 信号精度 + 車両セットアップ + 装置セットアップ + 圃場と土壌の条件

重要：

- 機械の始動後、レシーバはウォームアップ期間を経る必要があります。

AutoTrac は Deere & Company

- 適切なバラストについては、機械のオペレータマニュアルを参照してください。
- 正しく走行するように装置をセットアップしてください (シャンク、ショベル、スweepなどの摩耗部品が良好な作動状態にあり、適切な間隔で配置されている)。
- 圃場 / 土壌条件がシステムに及ぼす影響を理解します (軟らかい土壌は硬い土壌より操舵が必要になりますが、硬い土壌では不均一な牽引負荷が発生する可能性があります)。

重要： AutoTrac システムは SF1、SF2、または SF3 補正信号を確認すると起動できますが、システムの電源投入後にシステム精度が上がり続ける場合があります。

AutoTrac™ SF2 のアクティベーションは、SF1、SF2、SF3、または RTK 信号を使用して作動します。

AutoTrac™ SF1 アクティベーションは SF1 信号のみを使用して作動します。

HC94949,0000A04-40-30AUG16-1/1

AutoTrac™ ステータス円グラフ

注記：ステータス円グラフとステアリングアイコンが表示されるには、ステアリングコントロールユニット (SSU) と AutoTrac™ のアクティベーションが検出されている必要があります。

AutoTrac は Deere & Company

AutoTrac™ ステータス円グラフに表示されているように AutoTrac™ アイコンには 4 つの段階があります。

- 取り付け済み
- 構成済み
- 有効
- 起動済み

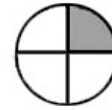
次のページへ

HC94949,00008DA-40-09OCT15-1/6

ステージ 1 取り付け済み (円グラフの 1/4) : SSU およびその使用に必要な他のハードウェアがすべて取り付けられています。

PC8832—UN—25OCT05

- SSU が検出されている



ステージ 1 : 取り付け済み

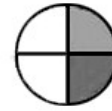
HC94949,00008DA-40-09OCT15-2/6

ステージ 2 構成済み (円グラフの 2/4) : 誘導および StarFire™ レシーバが構成済みで、機械の条件が満たされています。

PC8833—UN—25OCT05

- 誘導システムが起動して、表示しています。
- 誘導軌道 0 が定義されている。
- AutoTrac™ のアクティベーションが検出されている。
- StarFire™ 信号が存在する。AutoTrac™ アクティベーション用の正しい StarFire™ 信号レベルが選択されています。
- ステアリング機能に関連するアクティブなエラーが SSU に存在しない。
- 作動油が最低温度より温かい。

StarFire は Deere & Company の商標です。



ステージ 2 : 構成済み

- 速度が最高制限速度よりも遅い。
- TCM メッセージが有効。
- 機械が適切な運転ギアに入っている。

HC94949,00008DA-40-09OCT15-3/6

ステアリング ON/OFF : ステアリングオン/オフボタンを押して、AutoTrac™ を構成済みステージから有効化済みステージに移行させます。

PC20221—UN—10NOV14



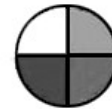
ステアリング ON/OFF

HC94949,00008DA-40-09OCT15-4/6

ステージ 3 有効化済み (円グラフの 3/4) : ステアリングボタンをすでに押されています。AutoTrac™ を作動させるためのすべての条件が満たされ、システムを起動する準備ができています。

PC8834—UN—25OCT05

- 「Steer ON/OFF (ステアリング ON/OFF)」ボタンを 1 回選択して、「ステアリングをオン」にします。



ステージ 3—有効化済み

HC94949,00008DA-40-09OCT15-5/6

ステージ 4 起動済み (円グラフの 4/4 「A」文字付き) : 再開スイッチがすでに押されており、AutoTrac™ が機械を操舵しています。

PC8835—UN—25OCT05

- 再開スイッチを押し、AutoTrac™ が起動されている。



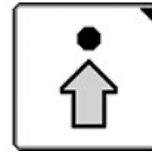
ステージ 4 : 起動済み

HC94949,00008DA-40-09OCT15-6/6

システムの概要：ソフトキーの凡例

アプリケーションコントローラ 1100：セットアップソフトキー

PC21157—UN—11MAY15



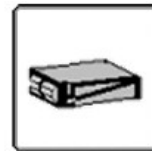
「Setup (セットアップ)」ソフトキー

- コントロールの選択：選択制御弁 (SCV) 1 または SCV 3 のコントロールタイプを選択します。
- SCV しきい値のセットアップ：伸長/収縮のしきい値およびバルブテストオン/オフを入力します。
- シリアルポートのセットアップ：シリアルポート通信をセットアップします。
- I/O 電圧：入力/出力 (I/O) 電圧の読み値を表示します。
- アクティベーションの入力：アプリケーションコントローラ 1100 固有のアクティベーションを入力します。

RW00482,00004F0-40-29JUL15-1/1

アプリケーションコントローラ 1100：メインソフトキー

PC21156—UN—11MAY15



「メイン」ソフトキー

- コントロールメイン：情報を表示して、選択したコントロールタイプ (SCV 1 または SCV 3) の操作機能を選択します。
- コントロールのセットアップ：選択したコントロールタイプ (SCV 1 または SCV 3) に必要な入力をセットアップし、入力します。
- バージョン情報：アプリケーションコントローラ固有の情報、工場出荷時設定のリセット、または CAN バス診断をオンまたはオフにします。

RW00482,00004F3-40-29JUL15-1/1

GreenStar™：マッピングソフトキー

PC21152—UN—11MAY15



マッピングソフトキー

- 「Maps (マップ)」タブ：マップ設定の変更、およびマップの表示または記録を行います。
- 「Boundaries (境界)」タブ：クライアント、農場、圃場、および境界をセットアップします。
- 「Flags (フラグ)」タブ：特定の場所をセットアップし、フラグを設定します。
- 「Multi-Machine (複数機械)」タブ：機械同期共有データおよび自動化をセットアップします。

RW00482,00004F1-40-29JUL15-1/1

GreenStar™：誘導ソフトキー

PC21148—UN—11MAY15



Guidance Softkey

- 「View (表示)」タブ：マップの表示、軌道名の選択、ステアリング感度の変更、AutoTrac™ 円グラフの表示、または AutoTrac™ ステアリングをオン/オフにします。
- 「Guidance Settings (誘導設定)」タブ：追跡モード、一般誘導設定、追跡設定、AutoTrac™ 詳細設定、およびライトバー設定をセットアップします。
- 「Shift Track Settings (軌道変更の設定)」タブ：軌道変更設定をセットアップし、変更をオン/オフにします。

AutoTrac は Deere & Company

RW00482,00004F4-40-29JUL15-1/1

StarFire™ レシーバ：StarFire™ ソフトキー

PC21154—UN—11MAY15

- 「Info (情報)」タブ：一般的な StarFire™ および GPS (Global Positioning System) 情報を表示します。
- 「Setup (セットアップ)」タブ：StarFire™ の取り付け方向、前後位置、高さを設定し、シェーディング、SF2 フォールバック、シャットダウン後のオン継続時間を最適化し、地形補正モジュール (TCM) を校正します。
- 「Activations (アクティベーション)」タブ：StarFire™ レシーバのアクティベーションコードを入力します。



StarFire™ ソフトキー

- 「Serial Port (シリアルポート)」タブ：シリアルポートの設定を設定または変更します。

StarFire は Deere & Company の商標です。

RW00482,00004F5-40-04MAY16-1/1

StarFire™ レシーバ：RTK ソフトキー

PC21155—UN—11MAY15

リアルタイムキネマティクス (RTK) 無線をセットアップするには、「RTK」ソフトキーを選択します。



RTK ソフトキー

RW00482,00004F9-40-04MAY16-1/1

StarFire™ レシーバ：衛星ソフトキー

PC21153—UN—11MAY15

- 「Sky Plot (スカイプロット)」タブ：スカイプロットおよび衛星追跡情報を表示します。
- 「Graph (グラフ)」タブ：衛星追跡情報をグラフ形式で表示します。



「Satellite Information (衛星情報)」ソフトキー

RW00482,00004F6-40-04MAY16-1/1

StarFire™ レシーバ：診断ソフトキー

PC21158—UN—11MAY15

- 「Readings (読み値)」タブ：StarFire™ およびリアルタイムキネマティクス (RTK) 情報を表示します。
- 「Data Logs (データログ)」タブ：StarFire™、差分モード、および衛星情報を表示します。
- 「Over the Air (無線)」タブ：無線メッセージを表示します。



「Diagnostics (診断)」ソフトキー

StarFire は Deere & Company の商標です。

RW00482,00004F7-40-04MAY16-1/1

構成部品の概要

StarFire™ レシーバ

レシーバは、StarFire™ 補正衛星を含むナビゲーション衛星を使用して、機械の位置と走行方向を判定します。組み込みの地形補正モジュール (TCM) は、機械位置を調整して不均一な地形で補正を行います。SF2、SF3、またはリアルタイムキネマティクス (RTK) には、レシーバのアクティベーションが必要です。



PC20203—UN—06NOV14

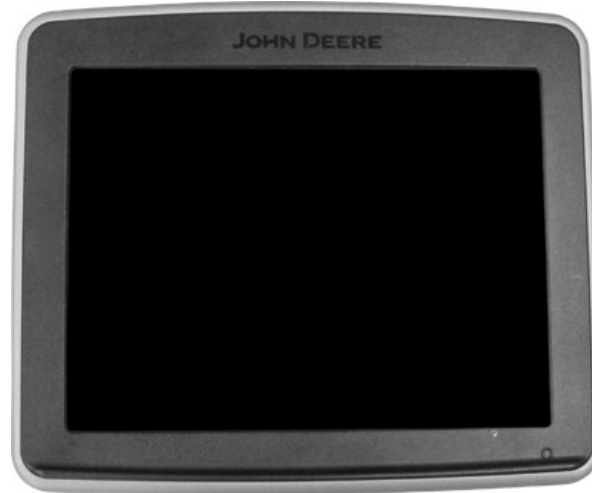
StarFire は Deere & Company の商標です。

HC94949,0000A05-40-30AUG16-1/1

GreenStar™ ディスプレイ

GreenStar™ ディスプレイはオペレータが次のために使用するユーザーインターフェースです。

- システムのコンポーネントの構成と較正。
- システム性能のモニタ。
- システム調整の実行。
- ソフトウェアのプログラム。
- 診断テストの表示。



PC13407—UN—20APR11

GreenStar™ 3 2630 ディスプレイ

RW00482,000047B-40-03FEB15-1/1

AutoTrac™ Universal

AutoTrac™ Universal (ATU) は、工場に取り付けられた機械のステアリングホイールを再組み立てしたステアリングホイールを使用します。ステアリングアセンブリは、12 V ステッパモーター、ステアリングホイール、ステアリングコントロールユニット (SSU)、再開スイッチを付属しています。



PC8700—UN—11AUG05

AutoTrac は Deere & Company の商標です。

HC94949,0000635-40-16DEC14-1/1

内部 / 外部再開スイッチ



内部再開スイッチ

PC8700—UN—11AUG05



外部再開スイッチ

PC20201—UN—10NOV14

注記： 必要に応じて、補助再開スイッチが *AutoTrac™ Universal (ATU)* ベースキットで供給されます。

AutoTrac は *Deere & Company* の商標です。

再開スイッチを押すと、*AutoTrac™* は有効ステータスから起動ステータスに変わります。

HC94949,0000637-40-16DEC14-1/1

組み込みの再開スイッチ (W110 / W150 列並べ機のみ)

再開スイッチ (A) はマルチファンクションレバー (B) にあります。

A : 再開スイッチ

B : マルチファンクションレバー



PC19752—UN—24JUN14

HC94949,0000638-40-19DEC14-1/1

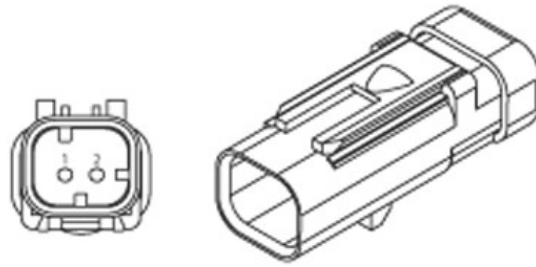
オペレータプレゼンス

シートスイッチまたはオペレータアクティビティモニタを選択して、オペレータプレゼンスを検出します。

シートスイッチを選択した場合は、外部シートスイッチを AutoTrac™ Universal (ATU) ワイヤハーネスに接続する必要があります。オペレータが 7 秒以上シートから離れると、AutoTrac™ は解除されます。

アクティビティモニタを選択した場合、ATU は 7 分ごとにオペレータの操作を確認します。AutoTrac™ が解除される 15 秒前に、オペレータはタイムアウト警告を受け取ります。再開スイッチを選択して、アクティビティモニタタイマーをリセットします。

AutoTrac は Deere & Company の商標です。



PC20200—JUN—06NOV14

HC94949,000063E-40-16DEC14-1/1

セットアップ

AutoTrac™ Universal の構成

1. SF1 よりも精度の高い信号を使用している場合は、GreenStar™ ディスプレイと StarFire™ レシーバが正しい AutoTrac™ アクティベーションを備えていることを確認してください。
2. StarFire™ の高さと前後寸法を測定します (「StarFire™ の高さと前後寸法」を参照してください)。

GreenStar は Deere & Company の商標です。
StarFire は Deere & Company の商標です。
AutoTrac は Deere & Company の商標です。

3. AutoTrac™ Universal のディスプレイをセットアップします。

次の該当するセクションを参照してください。

- GreenStar™ 3 2630 ディスプレイのセットアップ
- GreenStar™ 2 2600 ディスプレイのセットアップ
- GreenStar™ 2 1800 ディスプレイのセットアップ
- Original GreenStar™ ディスプレイのセットアップ

4. 地形補正モジュール (TCM) をセットアップします。

HC94949,00006F5-40-21JAN15-1/1

GreenStar™ ディスプレイと StarFire™ レシーバソフトウェアのアクティベーション

PC8663—UN—29APR15

注記: John Deere AutoTrac™ Universal でアシストステアリングを利用するには、有効な AutoTrac™ ソフトウェアアクティベーションが必要です。



「メニュー」ボタン

GreenStar™ ディスプレイ

PC12685—UN—29APR15

GreenStar™ 3 2630 ディスプレイでソフトウェアを表示または起動するには、次の順に選択します。

1. 「メニュー」ボタン
2. 「GreenStar™」ボタン
3. 「GS3」ソフトキー
4. 「Activations (アクティベーション)」タブ (A)



「GreenStar™」ボタン

PC12686—UN—14JUL10

GreenStar™ 2 2600 ディスプレイでソフトウェアを表示または有効にするには、次の順に選択します。

1. 「メニュー」ボタン
2. 「GreenStar™」ボタン
3. 「GS2」ソフトキー
4. 「Activations (アクティベーション)」タブ (A)



「GS3」ソフトキー

GreenStar™ 2 1800 ディスプレイでソフトウェアを表示または起動するには、次の順に選択します。

1. 「メニュー」ボタン
2. 「GreenStar™」ボタン
3. 「GreenStar™」ソフトキー
4. 「Settings (設定)」ソフトキー
5. 「Activate (起動)」ソフトキー

A: 「Activations (アクティベーション)」タブ

Setup	Summary	Activations	Memory
Serial Number: PCGU2UA000000 Challenge Code: abcdefg Confirmation Code: 1234			
Enter Code			
Component		Status	
↑ ↓	AutoTrac SF2 Demo	15.0 hrs left	☒
	This software was activated on		09-29-2010
	PivotPro Demo	15.0 hrs left	☒
	This software was activated on		09-29-2010
	iTEC Pro Demo	15.0 hrs left	☒
	This software was activated on		09-29-2010
iGuide Demo	15.0 hrs left	☒	
This software was activated on		09-29-2010	
AutoTrac RowSense GS3 Demo	15.0 hrs left	☒	
This software was activated on		09-29-2010	

PC20355—UN—01DEC14

GreenStar™ ディスプレイのアクティベーション

AutoTrac は Deere & Company
GreenStar は Deere & Company の商標です。

次のページへ

HC94949,0000A0B-40-03AUG16-1/2

注記：適正なアクティベーションがあること、SF2 または SF3 ライセンスが有効であること、および操作で想定される精度レベルを満たしていることを確認してください。StarFire™ ライセンスや RTK アクティベーションを取得するには、John Deere 取扱店にお問い合わせください。

StarFire™ レシーバ

StarFire™ レシーバで信号を表示または有効にするには、次の順に選択します。

1. 「メニュー」ボタン
2. 「StarFire™」ボタン
3. 「メイン」ソフトキー
4. 「Activations (アクティベーション)」タブ (A)

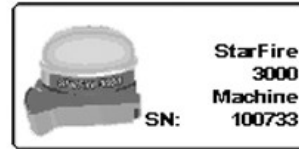
A：「Activations (アクティベーション)」タブ

PC8663—UN—29APR15



「メニュー」ボタン

PC13006—UN—05NOV14



「StarFire™」ボタン

PC21154—UN—11MAY15



「メイン」ソフトキー

Info	Setup	A Activations	Serial Port
Activations SF1, SF2 Ready, RTK		Activation Code Enter	
SF2 License No SF2 End Date StarFire SN 3285780000963			
Activation / License Status Window			

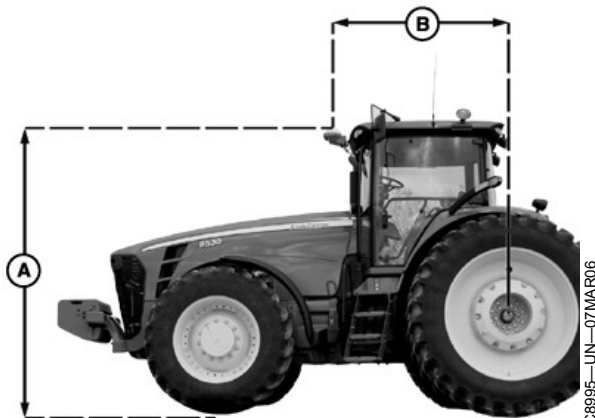
PC20332—UN—01DEC14

StarFire™ レシーバのアクティベーション

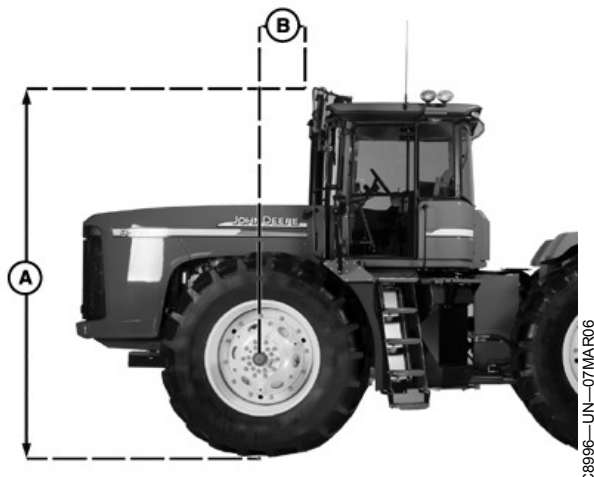
StarFire は Deere & Company の商標です。

HC94949,0000A0B-40-03AUG16-2/2

StarFire の高さと前後寸法



固定車軸の機械(列植え作物用機械、噴霧器)



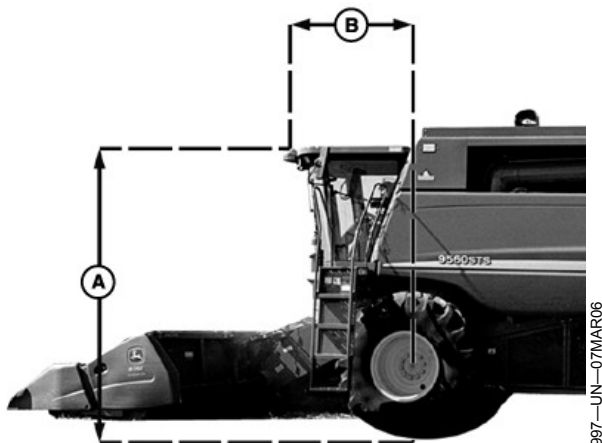
アーティキュレーテッド式機械

StarFire 高さ (in) StarFire レシーバの高さを入力します。高さは、地面からドームの頂点までを測定した寸法です。

StarFire の前後寸法 (in) 前後寸法 (車両の固定車軸からレシーバまでの距離) の測定値を入力します。固定車軸は、列植え作物用トラクターと噴霧器ではリア車軸です。アーティキュレーテッドトラクター、列並べ機、コンバイン、フォーレージハーベスター、綿花収穫機 (綿摘み機) ではフロント車軸です。キャタピラベルト式機械の場合、この測定値は 0 です。アーティキュレーテッドトラクターを除き、レシーバはすべての機械で固定車軸位置またはその前にある必要があります。アーティキュレーテッドトラクターの場合、レシーバはフロント車軸の後にあります。

A : 高さ

B : 前後寸法



コンバイン、自走式フォーレージハーベスター、列並べ機、綿摘み機

OUO6050,000112B-40-08JUN09-1/1

StarFire™ の高さと前後寸法の測定値表

StarFire™ レシーバの高さと前後寸法を記録するには、次の表を使用してください。

StarFire™ の高さと前後寸法の測定値		
	高さ	前後寸法
列植え作物用トラクター		
噴霧器		
アーティキュレーテッドトラクター		
コンバイン		
自走式フォーレージハーベスター		
自走式列並べ機		
綿摘み機		

StarFire は Deere & Company の商標です。

HC94949,00006F0-40-19JAN15-1/1

機械情報とオフセットの入力

PC8663—UN—29APR15



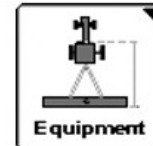
「メニュー」ボタン

PC12685—UN—29APR15



「GreenStar™」ボタン

PC21184—UN—20MAY15



「Equipment (装置)」ソフトキー

1. 「メニュー」ボタンを選択します。
 2. 「GreenStar™」ボタンを選択します。
 3. 装置ソフトキーを選択します。
 4. 「Machine (機械) タブ」(A) を選択します。
- 注記： 機械が自動的に認識される場合、ドロップダウンメニューや入力ボックスは灰色表示されます。
5. 機械情報 (B ~ G) を選択または入力します。
 6. Change Offsets (オフセット変更) ボタン (H) を選択します。

- | | |
|---|--|
| A : 「Machine (機械)」タブ | E : 「Connection Type (接続の種類)」ドロップダウンメニュー |
| B : 「Machine Type (機械の種類)」ドロップダウンメニュー | F : 「Machine Turn Radius (機械の旋回半径)」 |
| C : 「Machine Model (機械のモデル)」ドロップダウンメニュー | G : 「Turning Sensitivity (旋回感度)」 |
| D : 「Machine Name (機械名)」ドロップダウンメニュー | H : 「Change Offsets (オフセット変更)」ボタン |

GreenStarはDeere & Companyの商標です。

次のページへ

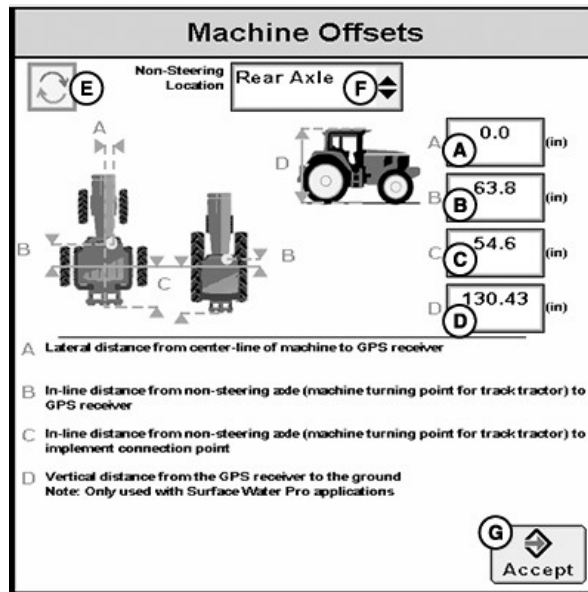
HC94949,0000A1D-40-19AUG16-1/2

PC22970—UN—19AUG16

7. 機械のオフセット情報 (A~F) を選択または入力します。

8. 「Accept (承認)」ボタン (F) を選択します。

- A : 機械の中心線から GPS レシーバまでの横方向の距離
 B : 非操舵車軸から GPS レシーバまでの直線距離
 C : 非操舵車軸から接続ポイントまでの直線距離
 D : GPS レシーバから地面までの垂直距離
- E : 左または右オフセットボタン
 F : 「Non-Steering Axle Location (非操舵車軸の位置)」ドロップダウンメニュー
 G : 「Accept (承認)」ボタン



PC22971—UN—18AUG16

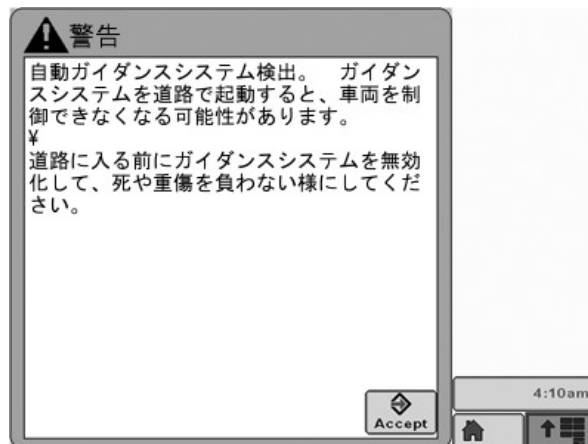
HC94949,0000A1D-40-19AUG16-2/2

GreenStar™ ディスプレイに表示される警告の読み取りと承認

重要： AutoTrac™ を取り付けした機械を始動したときに起動画面が表示されない場合は、StellarSupport.com でソフトウェアを更新してください。

AutoTrac™ を装備している機械を起動するたびに、AutoTrac™ ステアリングシステムを使用しているときのオペレータの責任の通知として起動画面が表示されます。

ディスプレイで次のページに移動する前に、オペレータは「Accept (承認)」を選択する必要があります。



PC13157—40—13FEB13

AutoTrac は Deere & Company の商標です。

HC94949,000060C-40-20NOV14-1/1

GreenStar™ 3 2630 ディスプレイのセットアップ

PC8663—UN—29APR15

1. 「Menu (メニュー)」ボタンを選択します。
2. 「GreenStar™」ボタンを選択します。
3. 「Guidance (誘導)」ソフトキーを選択します。



「Menu (メニュー)」ボタン

PC12685—UN—29APR15



「GreenStar™」ボタン

PC8673—UN—14OCT07



「Guidance (誘導)」ソフトキー

GreenStarはDeere & Companyの商標です。

HC94949,0000A12-40-22AUG16-1/4

注意： アーティキュレーテッドトラクターや列並べ機では、AutoTrac™ Universal (ATU) は後退で正しく操舵できません。これらの機械では、後退でAutoTrac™ を起動しないでください。

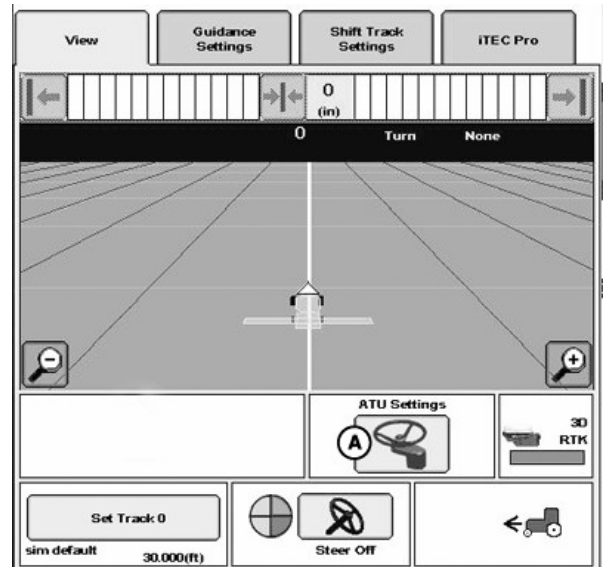
注記： 他の設定を調整する前、および ATU を操作する前に、StarFire™ の高さ、前後位置、横方向オフセットを設定します。

4. 走行方向を選択します。

注記： ATU 方向が既知の場合、または AutoTrac™ がアクティブで追跡している場合、オプションは利用できません。(このセクションの「走行方向」を参照してください)。

5. 「ATU Settings (ATU 設定)」(A) を選択します。

A : 「ATU Settings (ATU 設定)」ボタン

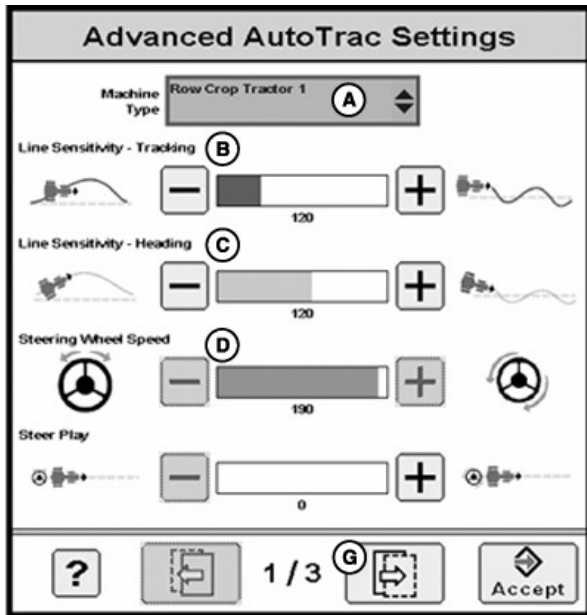


PC20127—UN—05JAN15

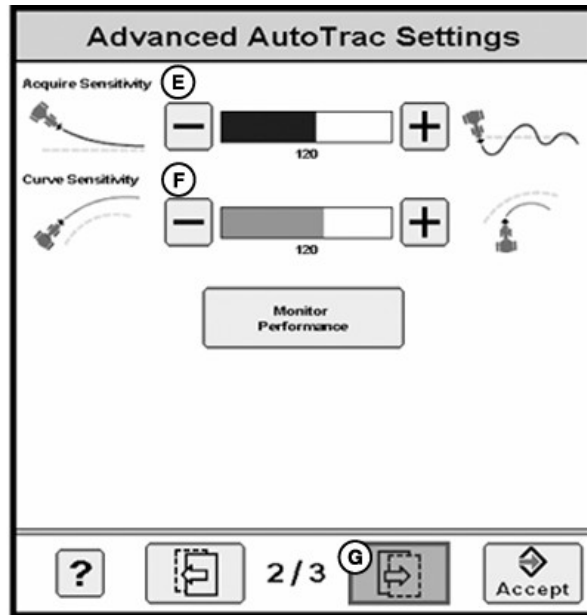
AutoTrac は Deere & Company
StarFire は Deere & Company

次のページへ

HC94949,0000A12-40-22AUG16-2/4



GS3 2630 ディスプレイの詳細 AutoTrac™ 設定 : ページ 1



GS3 2630 ディスプレイの詳細 AutoTrac™ 設定 : ページ 2

6. 「Machine Type (機械の種類)」(A) で、使用している機械を選択します。

注記 : ほとんどの機械で、これらの推奨設定は開始点となります。機械とモデルに固有の開始設定については、StellarSupport.com で *ATU Look-up Tool* を確認してください。

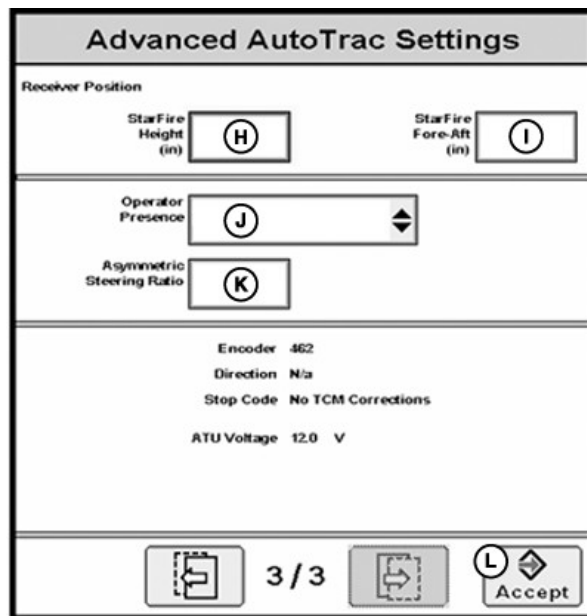
ATU 200 を装備しているシステムでは、ステアリングホイール速度は灰色表示されており、入力是不要です。

7. 設定表を参照して、「+」ボタンと「-」ボタン (B~E) を使用して情報を入力します。

「Machine Type (機械の種類)」(A)	「Line Sensitivity - Tracking (ライン感度 - 追跡)」(20 刻みで調整) (B)	「Line Sensitivity - Heading (ライン感度 - 方位)」(C)	「Steering Wheel Speed (ステアリングホイール速度)」(D)	「Acquire Sensitivity (捕捉感度)」(5 刻みで調整) (E)
列植え作物用トラクター	180	80	190	80
トラクトラクター	180	80	190	80
アーティキュレーテッドトラクター	180	80	190	80
噴霧器	200	110	190	100
列並べ機	190	110	190	90
ハーベスター	190	90	190	90

設定

注記 : 「Curve Sensitivity (曲線感度)」(F) を 100 に設定します。(性能を微調整するには、「操作 : AutoTrac™ Universal の最適化」を参照してください)。



GS3 2630 ディスプレイの詳細 AutoTrac™ 設定 : ページ 3

- A : 「Machine Type (機械の種類)」
 B : 「Line Sensitivity Tracking (ライン感度 - トラッキング)」
 C : 「Line Sensitivity Heading (ライン感度 - 方位)」
 D : 「Steering Wheel Speed (ステアリングホイール速度)」
 E : 「Acquire Sensitivity (捕捉感度)」
 F : 「Curve Sensitivity (曲線感度)」
 G : 「Next (次へ)」ボタン
 H : StarFire™ の高さ
 I : StarFire の前後寸法
 J : オペレータプレゼンス
 K : 非対称ステアリング比
 L : 「Accept (承認)」ボタン

8. 「Next (次へ)」(G) を選択します。
9. StarFire™ の高さ (H) と前後寸法の値 (I) を入力します。
10. 「Operator Presence (オペレータプレゼンス)」(J) を選択します (詳しくは、「システムのコンポーネント」セクションを参照してください)。

11. 非対称ステアリング比 (K) を入力します (このセクションで後述の「ステア非対称性の構成」を参照してください)。
12. 「Accept (承認)」(L) を選択します。

HC94949,0000A12-40-22AUG16-4/4

GreenStar™ 2 2600 ディスプレイのセットアップ

注意：アーティキュレーテッドトラクターや列並べ機では、AutoTrac™ Universal (ATU) は後退で正しく操舵できません。これらの機械では、後退で AutoTrac™ を起動しないでください。

AutoTrac は Deere & Company
StarFire は Deere & Company

注記：その他の設定を調整して ATU を操作する前に、StarFire™ の高さと前後寸法を設定します。

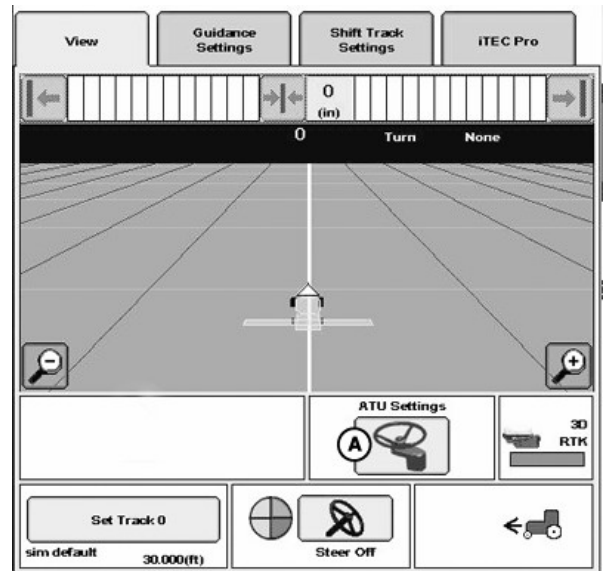
1. 走行方向を選択します。

注記：ATU 方向が既知の場合、または AutoTrac™ がアクティブで追跡している場合、オプションは利用できません。(このセクションの「走行方向」を参照してください)。

HC94949,0000A13-40-03AUG16-1/3

2. 「ATU Settings (ATU 設定)」(A) を選択します。

A : 「ATU Settings (ATU 設定)」ボタン



次のページへ

HC94949,0000A13-40-03AUG16-2/3

3. 「Machine Type (機械の種類)」(A) で、使用している機械を選択します。

注記：ほとんどの機械で、これらの推奨設定は開始点となります。機械とモデルに固有の開始設定については、StellarSupport.com で *ATU Look-up Tool* を確認してください。

ATU 200 を装備しているシステムでは、ステアリングホイール速度は灰色表示されており、入力は不要です。

4. 設定表を参照して、入力ボックス (B ~ E) を使用して情報を入力します。

「Vehicle Type (車両の種類)」(A)	「Line Sensitivity - Tracking (ライン感度 - 追跡)」(20 刻みで調整) (B)	「Line Sensitivity - Heading (ライン感度 - 方位)」(C)	「Steering Wheel Speed (ステアリングホイール速度)」(D)	「Acquire Sensitivity (捕捉感度)」(5 刻みで調整) (E)
列植え作物用トラクター	180	80	190	80
トラクトラクター	180	80	190	80
アーティキュレーテッドトラクター	180	80	190	80
噴霧器	200	110	190	100
列並べ機	190	110	190	90
ハーベスター	190	90	190	90

設定

注記：「Curve Sensitivity (曲線感度)」(F) を 100 に設定します。(性能を微調整するには、「操作：AutoTrac™ Universal の最適化」を参照してください)。

5. 「Next (次へ)」(G) を選択します。
6. StarFire™ の高さ (H) と前後寸法の値 (I) を入力します。
7. 「Operator Presence (オペレータプレゼンス)」(J) を選択します (詳しくは、「システムのコンポーネント」セクションを参照してください)。
8. 非対称ステアリング比 (K) を入力します (このセクションで後述の「ステア非対称性の構成」を参照してください)。
9. 「Accept (承認)」(L) を選択します。

GS2 2600 ディスプレイの ATU 設定：ページ 1

GS2 2600 ディスプレイの ATU 設定：ページ 2

- A：「Vehicle Type (車両の種類)」
- B：「Line Sensitivity Tracking (ライン感度 - トラッキング)」
- C：「Line Sensitivity Heading (ライン感度 - 方位)」
- D：「Steering Wheel Speed (ステアリングホイール速度)」
- E：「Acquire Sensitivity (捕捉感度)」
- F：「Curve Sensitivity (曲線感度)」
- G：「Next (次へ)」ボタン
- H：StarFire™ の高さ
- I：StarFire の前後寸法
- J：オペレータプレゼンス
- K：非対称ステアリング比
- L：「Accept (承認)」ボタン

HC94949,0000A13-40-03AUG16-3/3

GreenStar™ 2 1800 ディスプレイのセットアップ

PC8663—UN—29APR15

1. 「Menu (メニュー)」ボタンを選択します。
2. 「GreenStar™」ボタンを選択します。
3. 「Guidance (誘導)」ソフトキーを選択します。



「Menu (メニュー)」ボタン

PC12685—UN—29APR15



「GreenStar™」ボタン

PC8673—UN—14OCT07



「Guidance (誘導)」ソフトキー

GreenStarはDeere & Companyの商標です。

HC94949,0000A14-40-04AUG16-1/3

注意：アーティキュレーテッドトラクターや列並べ機では、AutoTrac™ Universal (ATU) は後退で正しく操舵できません。これらの機械では、後退でAutoTrac™ を起動しないでください。

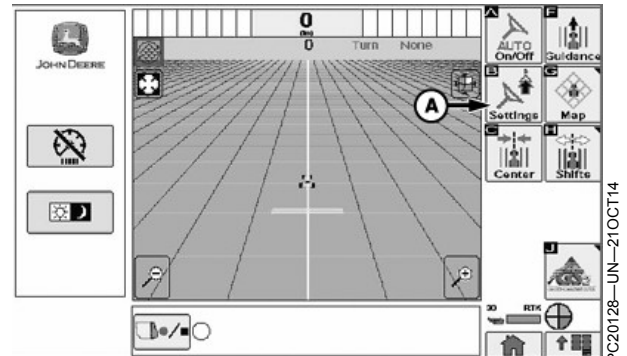
注記：その他の設定を調整して ATU を操作する前に、StarFire™ の高さと前後寸法を設定します。

4. 走行方向を選択します。

注記：ATU 方向が既知の場合、または AutoTrac™ がアクティブで追跡している場合、オプションは利用できません。(このセクションの「走行方向」を参照してください)。

5. 「ATU Settings (ATU 設定)」(A) を選択します。

AutoTrac は Deere & Company
StarFire は Deere & Company



A : 「ATU Settings (ATU 設定)」ボタン

次のページへ

HC94949,0000A14-40-04AUG16-2/3

6. 「AutoTrac™ Machine Profile (AutoTrac™ マシンプロファイル)」(A) で、使用している機械を選択します。

注記：ほとんどの機械で、これらの推奨設定は開始点となります。機械とモデルに固有の開始設定については、StellarSupport.com で *ATU Look-up Tool* を確認してください。

ATU 200 を装備しているシステムでは、ステアリングホイール速度は灰色表示されており、入力は不要です。

7. 設定表を参照して、入力ボックス (B~E) を使用して情報を入力します。

「AutoTrac™ Machine Profile (AutoTrac™ マシンプロファイル)」(A)	「Line Sensitivity - Tracking (ライン感度 - 追跡)」(20 刻みで調整) (B)	「Line Sensitivity - Heading (ライン感度 - 方位)」(C)	「Steering Wheel Speed (ステアリングホイール速度)」(D)	「Acquire Sensitivity (捕捉感度)」(5 刻みで調整) (E)
列植え作物用トラクター	180	80	190	80
トラクトラクター	180	80	190	80
アーティキュレーテッドトラクター	180	80	190	80
噴霧器	200	110	190	100
列並べ機	190	110	190	90
ハーベスター	190	90	190	90

設定

注記：「Curve Sensitivity (曲線感度)」(F) を 100 に設定します。(性能を微調整するには、「操作：AutoTrac™ Universal の最適化」を参照してください)。

8. 「Next (次へ)」(G) を選択します。
9. オペレータプレゼンス (H) を選択します (詳しくは、「システムのコンポーネント」セクションを参照してください)。
10. 非対称ステアリング比 (I) を入力します (このセクションで後述の「ステア非対称性の構成」を参照してください)。
11. 「Accept (承認)」(J) を選択します。

GS2 1800 ディスプレイの AutoTrac™ 設定：ページ 1

GS2 1800 ディスプレイの AutoTrac™ 設定：ページ 2

- A : 「AutoTrac™ Machine Profile (AutoTrac™ マシンプロファイル)」ドロップダウンメニュー
- B : 「Line Sensitivity - Tracking (ライン感度 - 追跡)」入力ボックス
- C : 「Line Sensitivity - Heading (ライン感度 - 方位)」入力ボックス
- D : 「Steering Wheel Speed (ステアリングホイール速度)」入力ボックス
- E : 「Acquire Sensitivity (捕捉感度)」入力ボックス
- F : 「Curve Sensitivity (曲線感度)」入力ボックス
- G : 「Next (次へ)」ボタン
- H : 「Operator Presence (オペレータプレゼンス)」ドロップダウンメニュー
- I : 「Asymmetric Steering Ratio (非対称ステアリング比)」入力ボックス
- J : 「Accept (承認)」ボタン

HC94949,0000A14-40-04AUG16-3/3

Original GreenStar™ ディスプレイのセットアップ

注意：アーティキュレーテッドトラクターや列並べ機では、AutoTrac™ Universal (ATU) は後退で正しく操舵できません。これらの機械では、後退で AutoTrac™ を起動しないでください。

AutoTrac は Deere & Company

HC94949,0000A15-40-04AUG16-1/2

1. 「Setup (セットアップ)」ボタンを選択します。
2. 「AutoTrac™」を選択します。
3. 設定表を参照して、入力ボックス (B～E) を使用して情報を入力します。

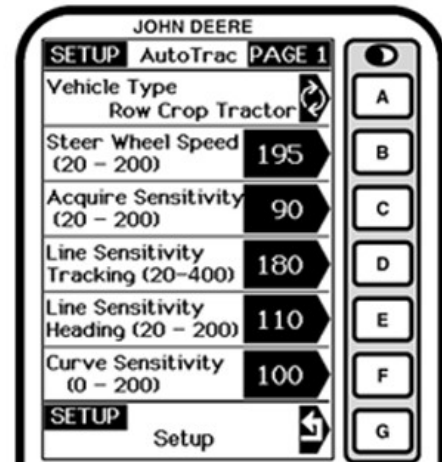
「Vehicle Type (車両の種類)」(A)	「Steering Wheel Speed (ステアリングホイール速度)」(B)	「Acquire Sensitivity (捕捉感度)」(5 刻みで調整) (C)	「Line Sensitivity - Tracking (ライン感度 - 追跡)」(20 刻みで調整) (D)	「Line Sensitivity Heading (ライン感度 - 方位)」(E)
列植え作物用トラクター	190	80	180	80
トラクトラクター	190	80	180	80
アーティキュレーテッドトラクター	190	80	180	80
噴霧器	190	100	200	110
列並べ機	190	90	190	110
ハーベスター	190	90	190	90

設定

注記：「Curve Sensitivity (曲線感度)」(F) を 100 に設定します。(性能を微調整するには、「操作：AutoTrac™ Universal の最適化」を参照してください)。

AutoTrac は Deere & Company

HC94949,0000A15-40-04AUG16-2/2



Original GreenStar™ GreenStar ディスプレイ

- A : 「Vehicle Type (車両の種類)」
 B : 「Steering Wheel Speed (ステアリングホイール速度)」
 C : 「Acquire Sensitivity (捕捉感度)」
 D : 「Line Sensitivity Tracking (ライン感度 - トラッキング)」
 E : 「Line Sensitivity Heading (ライン感度 - 方位)」
 F : 「Curve Sensitivity (曲線感度)」

ステア非対称性の構成

特定の機械では、油圧式ステアリングシステムが構成されているため機械は各方向で同じように操舵されません。

ステアリングの非対称性が存在するかどうかを判定するには、次の手順に従います。

1. ステアリングホイールを左いっぱいまで回します。
2. ステアリングホイールを右いっぱいまで回したときの回転数をカウントします。
3. ステアリングホイールを左いっぱいまで回したときの回転数をカウントします。

AutoTrac は Deere & Company の商標です。

4. 右に回したときの回転数と左に回したときの回転数が等しくない場合、ステアリング非対称性が使用されています。

(推奨ステアリング非対称性値を求めるには、StellarSupport.com でお使いの機械について AutoTrac™ Universal Platform Lookup を参照してください)。

5. 右に回したときの回転数と左に回したときの回転数が等しい場合は、非対称ステアリング比に 100 を入力します。

HC94949,000063A-40-16DEC14-1/1

地形補正モジュール (TCM) のセットアップ

1. 「Menu (メニュー)」を選択します。
2. 「StarFire™」を選択します。
3. 「Setup (セットアップ)」タブを選択します。

PC20197—UN—05NOV14



「Menu (メニュー)」ボタン

PC20198—UN—05NOV14



「StarFire™」ボタン

PC20199—UN—05NOV14



「Setup (セットアップ)」タブ

StarFire は Deere & Company の商標です。

HC94949,000069E-40-10DEC14-1/1

地形補正モジュール (TCM) の校正

TCM 切り替えボタン (A) を選択して、TCM のオンとオフを切り替えます。TCM をオフにすると、StarFire™ 全地球測位システム (GPS) メッセージは機械動特性や傾斜地について補正されません。電源を入れ直すと、TCM はデフォルトでオンに設定されます。

注記: AutoTrac™ をアクティブにするためには、TCM をオンにする必要があります。

レシーバがゼロ度のロール角とピッチ角を判定できるように、TCM を校正します。

校正を開始する前に、機械と装置が正しい作業条件にあり、圃場作業の準備が整っていることを確認してください。機械はバラストが積まれ、タイヤ空気圧が正しい必要があります。校正時は、装置を可能な限り作業位置の近くまで下げます。

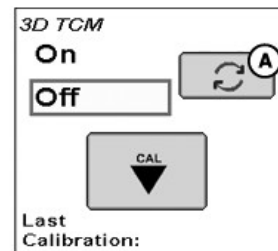
レシーバを機械から取り外して再び取り付けるときに、または機械に対する TCM の角度が変わった場合に TCM を校正してください。機械に対する TCM の角度が変わると、オフセットが発生して走行パス間の運転で一貫してスキップ (B) またはオーバーラップ (C) が発生しているように見えます。このオフセットの可能性のある原因には、StarFire™ 取り付けブラケットがわずかにオフセットしている、機械キャブがわずかにオフセットしている、左右でタイヤ空気圧が等しくないなどが考えられます。

オフセットを解消するには、機械を配置し、TCM を校正

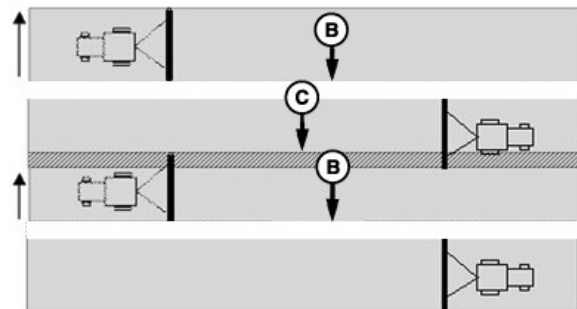
StarFire は Deere & Company
AutoTrac は Deere & Company

次のページへ

DK01672,000019E-40-14MAR16-1/2



PC19992—UN—04SEP14

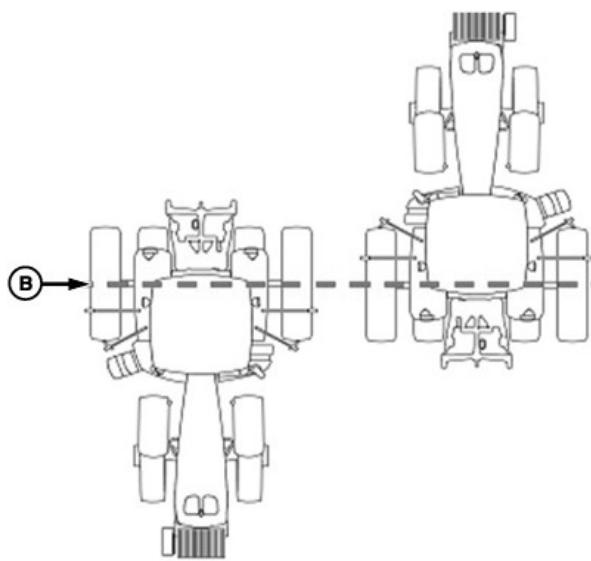


PC19993—UN—03SEP14

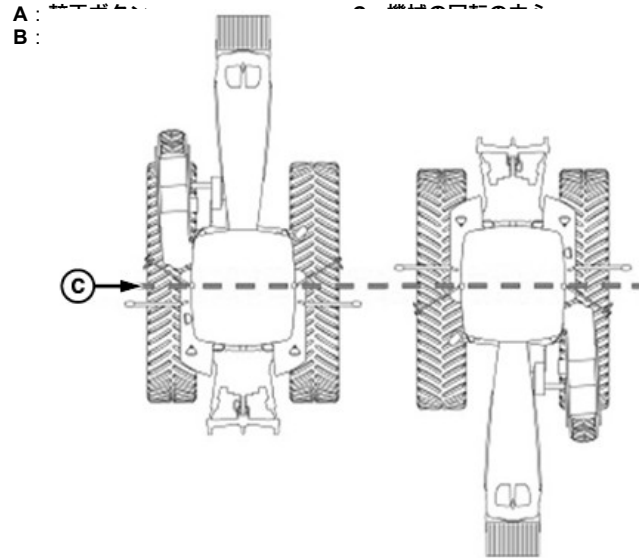
A : TCM 切り替えボタン
B : 省略

C : オーバーラップ

して走行パスに沿って運転し、旋回して、同じ走行パスを反対方向に運転します。機械が同じ走行パスに従わない場合、オフセット距離を測定し、装置オフセットに入力します。



フローティングフロント車軸の機械

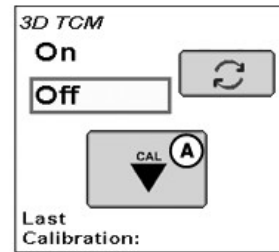


固定車軸ホイールまたはキャタピラベルトの機械

機械の配置と地形補正モジュール (TCM) の較正

1. 固い水平面上に機械を駐車し、完全に停止します (キャブが揺れていない状態)。
2. タイヤまたはキャタピラベルトの位置のマークを地面に付けて車軸の位置をメモします。
3. 「Calibration (較正)」ボタン (A) を選択します。
4. 「Accept (承認)」ボタンを選択します。較正中のステータスバーが表示され、完了すると消えます。
5. 機械を 180° 旋回させて反対方向に向けます。固定車軸またはフローティングフロント車軸に対してタイヤが正しく配置され、機械が完全に停止する (キャブが振動しない) ことを確認してください。
 - : フローティングフロント車軸の機械 (MFWD : 機械式前輪駆動)、ILS™ (独立リンクサスペンション)、TLS™ (トリプルリンクサスペンション) の場合は、2 点較正を実施しているときにリア車軸 (A) が同じ位置になるようにホイールを配置してください。
 - : 固定車軸ホイールまたはキャタピラベルトの機械 (キャタピラベルトトラクター、47X0 / 49X0 シリーズ噴霧器、9000 / 9020 シリーズホイールトラクター) の場合は、いずれかの方向に向けたときに機械の回転の中心 (C) が同じ位置になるようにホ

ILS は Deere & Company の商標です。
TLS は Deere & Company の商標です。



PC22267—UN—14MAR16



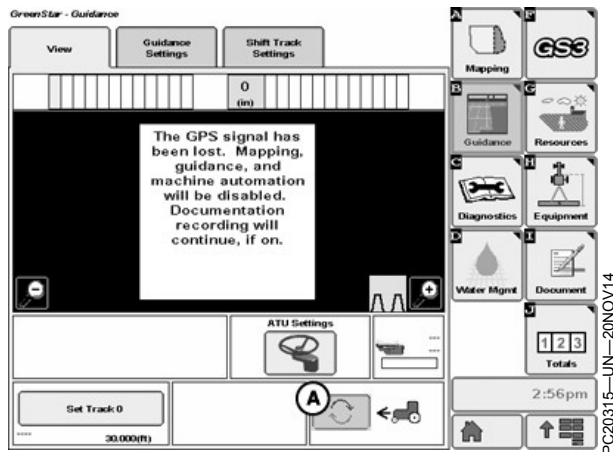
OK ボタン

ールまたはキャタピラベルトを配置してください。

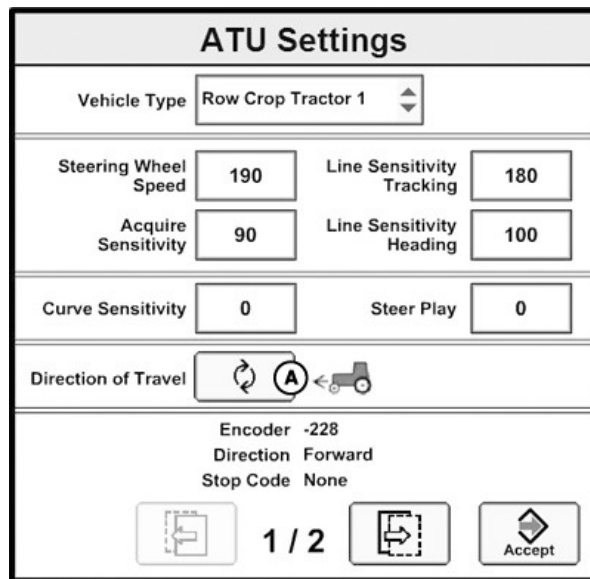
6. 「Accept (承認)」ボタンを選択します。較正中のステータスバーが表示され、完了すると消えます。
7. 「Setup (セットアップ)」タブに戻るには、「Accept (承認)」ボタンを選択します。キャリブレーションに失敗した場合は、TCM の再較正を実施します。

DK01672,000019E-40-14MAR16-2/2

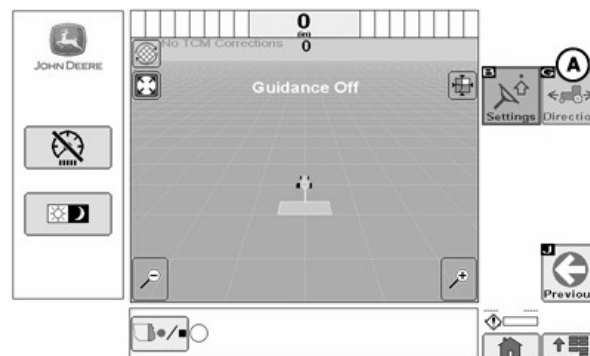
走行方向



GreenStar™ 3 2630 ディスプレイ



GreenStar™ 2 2600 ディスプレイ



GreenStar™ 2 1800 ディスプレイ

A : 走行方向切り替えボタン

注記：アーティキュレーテッドトラクターと列並べ機では、走行方向を手動で設定することはできません。

AutoTrac™ Universal (ATU) 方向が既知の場合、または **AutoTrac™** がアクティブで追跡している場合、オプションは利用できません。

走行方向は、GreenStar™ 3 2630 ディスプレイ、GS2 2600 ディスプレイ、GS2 1800 ディスプレイの切り替えボタン (A) を使用して変更できます。

StarFire™ iTC または 3000 レシーバと ATU を使用している場合は、GreenStar™ 3 2630 ディスプレイ、GS2 2600 ディスプレイ、GS2 1800 ディスプレイの切り替えボタン (A) を使用して走行方向を変更できます。ATU とレシーバの間で走行方向が一致しない場合、切り替えボタンが表示されます。ATU とレシーバの間で走行方向が一致する場合、切り替えボタンは消えます。

AutoTrac は Deere & Company
GreenStar は Deere & Company の商標です。
StarFire は Deere & Company

HC94949,0000A08-40-25JUL16-1/1

操作 : AutoTrac™ Universal

誘導ラインの作成

注記 : 手順は、基本誘導ライン用です。詳細な誘導セットアップの手順については、『GreenStar™ 3 2630 ディスプレイオペレータマニュアル』を参照してください。

1. 「メニュー」ボタンを選択します。
2. 「GreenStar™」ボタンを選択します。
3. 「Guidance (誘導)」ソフトキーを選択します。

PC8663—UN—29APR15



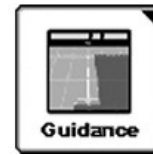
「メニュー」ボタン

PC12685—UN—29APR15



「GreenStar™」ボタン

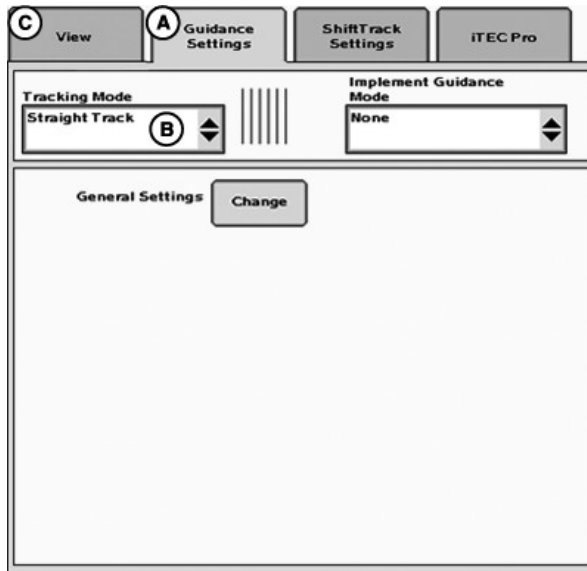
PC21148—UN—11MAY15



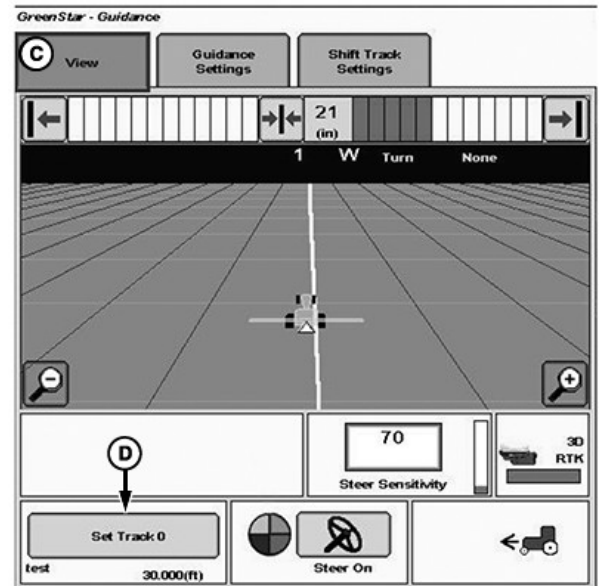
「Guidance (誘導)」ソフトキー

GreenStarはDeere & Companyの商標です。

HC94949,0000927-40-14OCT15-1/3



誘導の設定



「Guidance View (誘導表示)」

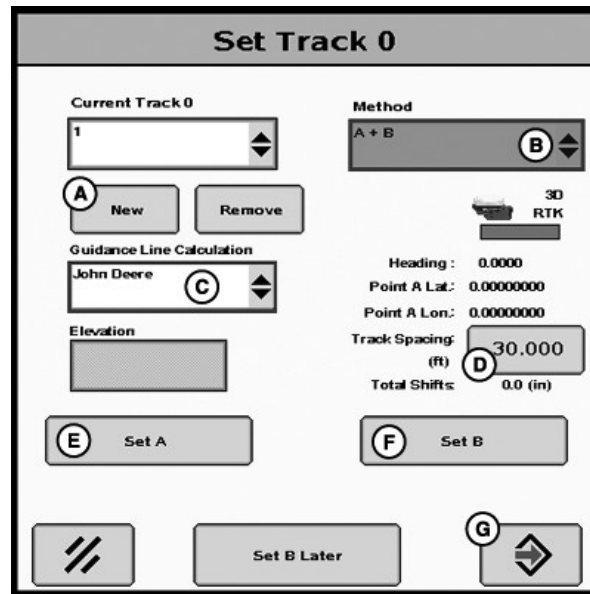
- A : 「Guidance Settings (誘導の設定)」タブ B : 追跡モードのドロップダウンメニュー C : 「View (表示)」タブ D : 「Set Track 0 (軌道 0 の設定)」ボタン
4. 「Guidance Settings (誘導の設定)」タブ (A) を選択します。
 5. 「Straight Track (直線軌道)」モード (B) を選択します。
 6. 「View (表示)」タブ (C) を選択します。
 7. 「Set Track 0 (軌道 0 の設定)」ボタン (D) を選択します。

次のページへ

HC94949,0000927-40-14OCT15-2/3

8. 「New (新規作成)」ボタン (A) を選択します。
 9. キーボードを使用して軌道 0 の名前を入力します。
「Enter (入力)」ボタンを選択して承認し、トラック 0 のセットアップに戻ります。
 10. 「Method (方法)」ドロップダウンメニュー (B) から「A + B」オプションを選択します。
 11. 「Guidance Line Calculation (誘導ライン計算)」ドロップダウンメニュー (C) から「John Deere」を選択します。
 12. 必要な軌道間隔 (D) を入力します。
 13. 機械を圃場内の必要な場所まで運転し、「Set A (A の設定)」ボタン (E) を選択します。
- 注記 : B を設定するには、3 m (10 ft) よりも長く運転する必要があります。
14. 機械を必要な場所 (B) まで運転し、「Set B (B の設定)」ボタン (F) を選択します。
 15. 軌道 0 のセットアップを完了するには、「Enter (入力)」ボタン (G) を選択します。

- A : 「New (新規作成)」ボタン E : 「Set A (A の設定)」ボタン
 B : 「Method (方法)」ドロップ F : 「Set B (B の設定)」ボタン
 ダウンメニュー G : 「入力」ボタン
 C : 「Guidance Line Calculation (誘導ライン計
 算)」ドロップダウンメ
 ニュー
 D : 「Track Spacing (軌道の間
 隔)」ボタン



「Set Track 0 (トラック 0 の設定)」

PC20335—UN—25NOV14

HC94949,0000927-40-14OCT15-3/3

AutoTrac™ の有効化

AutoTrac™ ステータス円グラフが半分塗りつぶされている場合、AutoTrac™ のハードウェアおよびソフトウェア要件が満たされています。

PC8833—UN—25OCT05



ステージ 2 : 構成済み

AutoTrac は Deere & Company

HC94949,0000910-40-14OCT15-1/3

1. 「Steer ON and OFF (ステア ON/OFF)」ボタンを選択して、AutoTrac™ を有効 / 無効にします。ステアリングがオンになると、円グラフの 3 つの部分が塗りつぶされます。

PC20221—UN—10NOV14



「Steer ON and OFF (ステア ON/OFF)」ボタン

次のページへ

HC94949,0000910-40-14OCT15-2/3

ハードウェアおよびソフトウェア要件のいずれかが満たされなかった場合、「Steer ON and OFF (ステア ON/OFF)」ボタンではなく「Diagnostic Wrench (診断レンチ)」ボタンが表示されます。ボタンを選択して、AutoTrac™ 診断を表示します。診断ページには、円グラフの 4 つの部分ごとの要件およびすべての要件のステータスが表示されます。

PC11973—UN—09APR09



AutoTrac™ 診断レンチ

注記：作動油が必要な温度に達するまで AutoTrac™ は利用できない場合があります (フルードが温まるまで円グラフは 1 つの部分だけが塗りつぶされます)。この問題は、診断コードが表示されません。また、ステータスメニューにも表示されません。

HC94949,0000910-40-14OCT15-3/3

システムの起動



内部再開スイッチ

PC8700—UN—11AUG05



外部再開スイッチ

PC20201—UN—10NOV14

注意： AutoTrac™ の起動中、オペレータは進路の終端での操舵と衝突回避の責任があります。

道路輸送中は AutoTrac™ システムを ON (起動) にしないでください。

システムが「Enabled (有効)」になったら、オペレータはステアリングアシスタンスが必要なときに手動でシステムを「Activated (起動)」状態にする必要があります。

1. 再開スイッチ (A) を押して、ステアリングアシストを開始します。

システムが起動するには、次の条件が満たされている必要があります。

- 機械速度が 0.5 km/h (0.3 mph) を超えている。
- 機械が必要な軌道の 45° 以内にある。
- オペレーターがシートに座っている。
- 地形補正モジュール (TCM) がオンになっている。
- 後退の場合、AutoTrac™ は 45 秒間起動し続けます。

AutoTrac は Deere & Company の商標です。



内部再開スイッチ：W110 / W150 列並べ機のみ

A：再開スイッチ

45 秒後、もう一度後退で起動する前に機械を前進ギアに入れる必要があります。

PC19752—UN—24JUN14

HC94949,000065C-40-09JAN15-1/1

システムの解除

 **注意：** 車道に入る前に必ず **AutoTrac™** システムをオフにしてください (解除して無効化)。

AutoTrac™ を「**Guidance View (誘導表示)**」タブから OFF にするには、「**Steer OFF (ステア OFF)**」と表示されるまで「**Steer ON and OFF (ステア ON/OFF)**」ボタンを切り替えます。

AutoTrac™ システムは次の方法で解除できます。

AutoTrac は *Deere & Company* の商標です。

- ステアリングホイールを回す。
- 0.5 km/h (0.3 mph) 未満の速度に下げる。
- 「**Guidance View (誘導表示)**」タブに「**Steer OFF (ステア OFF)**」と表示されるまで「**Steer ON and OFF (ステア ON/OFF)**」ボタンを切り替える。
- シートスイッチを使用している場合にオペレータがシートから 7 秒以上離れるか、オペレータプレゼンスモニタにより動作が 7 分間検出されない。

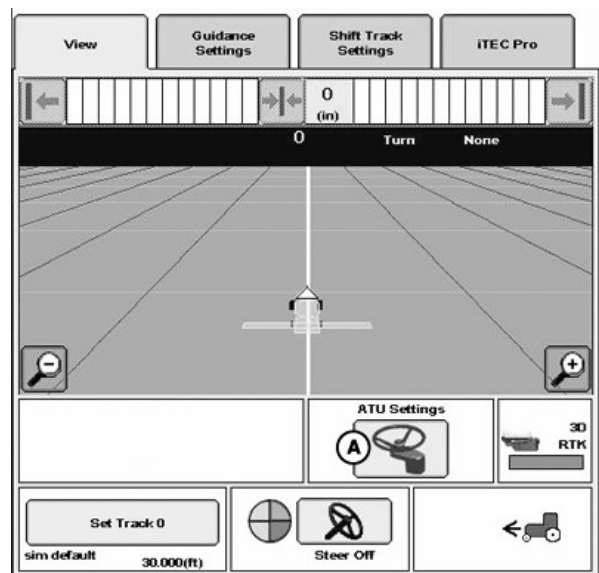
HC94949,0000677-40-02FEB15-1/1

操作 : AutoTrac™ Universal の最適化

AutoTrac™ の設定

1. 「ATU Settings (ATU 設定)」ボタン (A) を押してセットアップページにアクセスします。

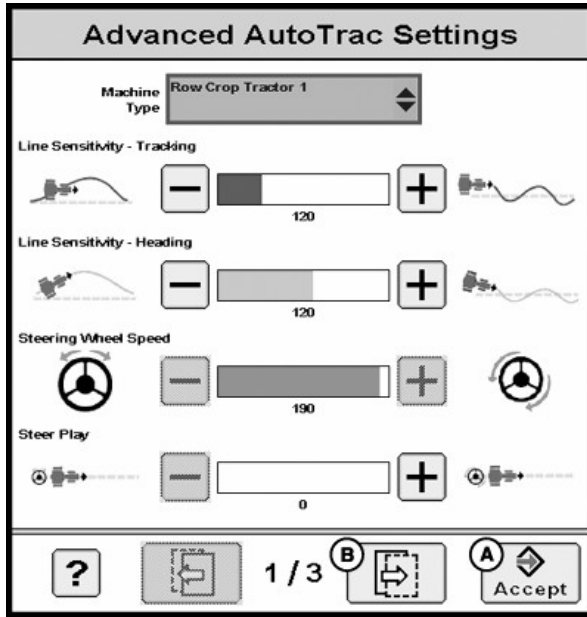
A : 「ATU Settings (ATU 設定)」ボタン



「View (表示)」タブ

次のページへ

HC94949,0000A0C-40-30AUG16-1/3



PC20540—UN—11DEC14

「Advanced AutoTrac Settings (AutoTrac の詳細設定)」 ページ 1/3

注意：アーティキュレーテッドトラクターや列並べ機では、AutoTrac™ Universal は後退で正しく操舵できません。アーティキュレーテッドトラクターや列並べ機では、AutoTrac™ Universal を後退で起動しないでください。

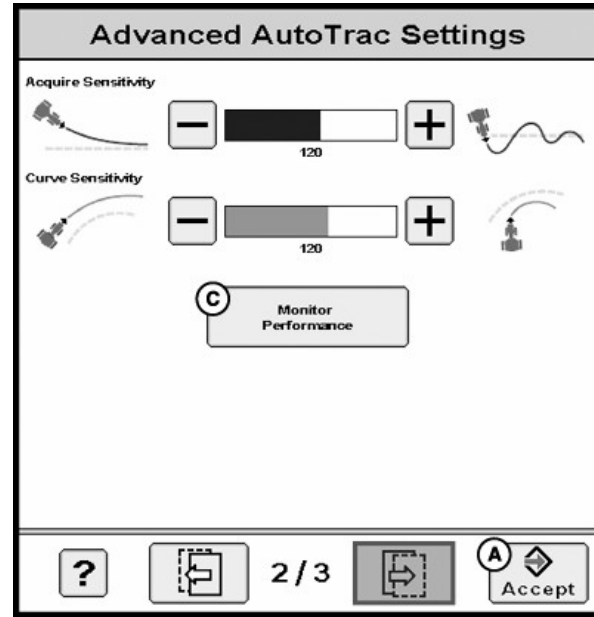
注記：ATU 200 を使用している場合、「Steering Wheel Speed (ステアリングホイール速度)」の設定は灰色表示されます。「Steering Wheel Speed (ステアリングホイール速度)」は既定で適切なステアリングホイール速度に設定されます。

「Help (ヘルプ)」ボタンは、GreenStar™ 3 2630 ディスプレイのみで利用できます。

2. 設定を調整します。「Accept (承認)」ボタン (A) を押すと、現在の設定が保存されて適用され、前のページに戻ります。

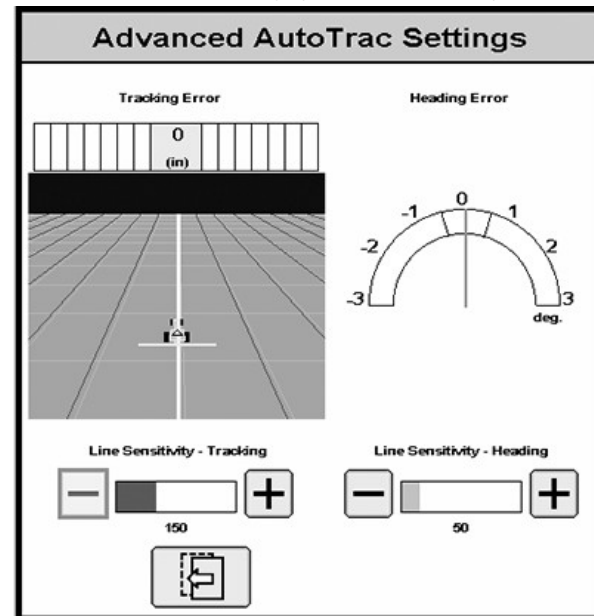
注記：ページを進めるには、「Next (次へ)」(B) を選択します。

ライン感度追跡 / 方位を微調整を行うには、「Monitor Performance (性能のモニタ)」(C) を選択します。これにより、数字目盛を使って性能を表示できます。



PC20541—UN—11DEC14

「Advanced AutoTrac Settings (AutoTrac の詳細設定)」 ページ 2/3



PC22868—UN—25JUL16

AutoTrac の詳細設定：モニタパフォーマンス

A : 「Accept (承認)」ボタン C : 「Monitor Performance (性能のモニタ)」ボタン
B : 「Next (次へ)」ボタン

GreenStarはDeere & Companyの商標です。

次のページへ

HC94949,0000A0C-40-30AUG16-2/3

ライン感度追跡

軌道逸脱 (側方) 誤差に AutoTrac™ が応答するレベルを指定します。

高い設定：軌道逸脱誤差に対する機械の応答が大きくなります。

低い設定：軌道逸脱誤差に対する機械の応答が小さくなります。

ライン感度方位

方位誤差に対する AutoTrac™ の応答レベルを指定します。

高い設定：作業機方位誤差に対する反応が大きくなります。

低い設定値：方位誤差に対する機械の反応が小さくなります。

ステアリングホイール速度

追跡性能を維持するために機械のステアリング速度を調整します。一般に、ステアリングホイール速度を上げると追跡性能は向上します。設定が高すぎる場合、ステアリングコラムの抵抗によって AutoTrac™ が解除される可能性があります。

注記：ATU 200 を使用している場合、「Steering Wheel Speed (ステアリングホイール速度)」の設定は灰色表示されます。「Steering Wheel Speed (ステアリングホイール速度)」は既定で適切なステアリングホイール速度に設定されます。

ステアリングの遊び

一部の機械は、ステアリングシステムに過度の遊びがある場合があります。これにより、機械方向が変化しなくてもステアリングホイールが回転します。この設定により、ステアリングホイールの回る距離を制御し、過度の遊びに対応します。

捕捉感度

機械が軌道を捕捉する感度を指定します。この設定は軌道捕捉中の性能にのみ影響します。

高い設定値：軌道捕捉感度が高くなります。

低い設定値：次の軌道に滑らかに入ります。

曲線感度

AutoTrac は Deere & Company

PC19661—UN—21MAY14



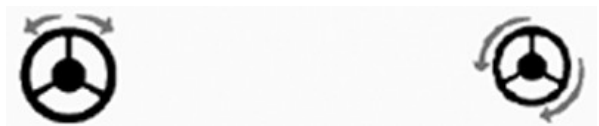
ライン感度追跡が低すぎる

PC19662—UN—21MAY14



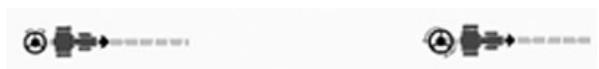
ライン感度追跡が高すぎる

PC20345—UN—01DEC14



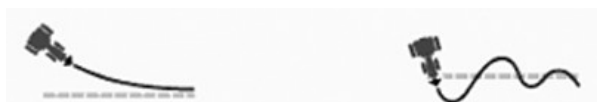
ステアリングホイール速度 3/6

PC20346—UN—01DEC14



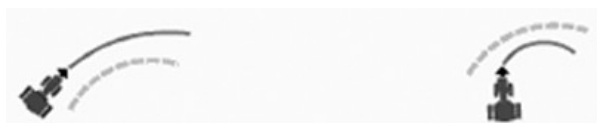
ステアリングの遊び 4/6

PC20347—UN—01DEC14



捕捉感度 5/6

PC20348—UN—01DEC14



曲線感度 6/6

軌道内の曲線に AutoTrac™ が応答するレベルを指定します。この設定は曲線軌道誘導の性能のみに影響します。

高い設定：機械は曲線沿いにより小さな半径で(きつく)旋回します。

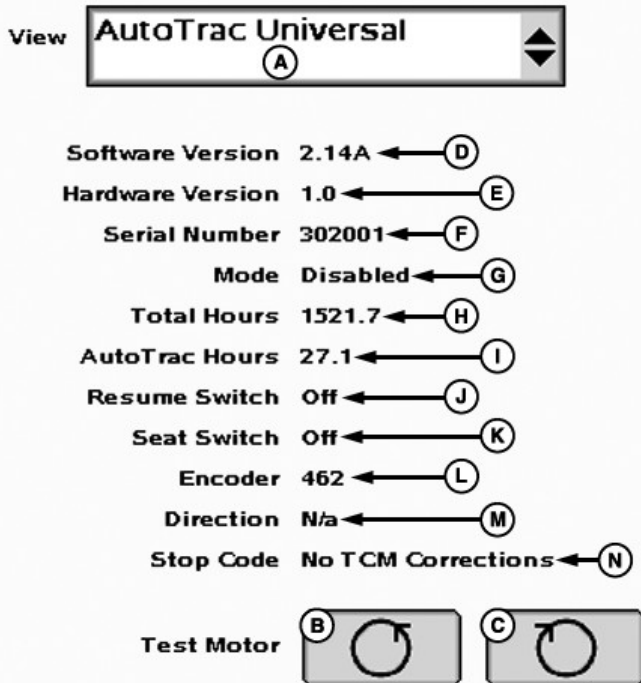
低い設定：機械は曲線沿いにより大きな半径で旋回します。

トラブルシューティング

診断の読み値

GreenStar - Diagnostic Readings

Read the latest Operator Manual prior to operation. To obtain a copy, see your dealer or visit www.StellarSupport.com.



GreenStar 3 Pro : 診断読み値

- | | | | |
|--------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|-------------------------|
| A : 「View (表示)」ドロップダウンメニュー | D : 「Software Version (ソフトウェアバージョン)」 | H : 「Total Hours (合計時間)」 | M : 「Direction (方向)」 |
| B : 「Test Motor (モーターのテスト)」左回転 | E : 「Hardware Version (ハードウェアバージョン)」 | I : 「AutoTrac Hours (AutoTrac の作動時間)」 | N : 「Stop Code (停止コード)」 |
| C : 「Test Motor (モーターのテスト)」右回転 | F : ATU モーターのシリアル番号 | J : 再開スイッチのステータス | |
| | G : モードのステータス | K : シートスイッチの状態 | |
| | | L : 「Encoder (エンコーダ)」 | |

「Menu (メニュー)」 > 「GreenStar™」 > 「Diagnostics (診断)」 > 「AutoTrac™ Universal (ATU)」 (A) の順に選択します。

ATU には、「Test Motor (モーターのテスト)」ボタン (B-C) があります。システムをテストするには、ステアリングホイールを左右に回します。

GreenStar は Deere & Company の商標です。
AutoTrac は Deere & Company の商標です。

注記 : ステアリングコラムから ATU を取り外して、モーターテストを実行します。

ディスプレイに表示されているオペレータプレゼンスを示すメッセージを消去するには、シートスイッチを接続します。

PC20349-UN-01DEC14

HC94949,0000676-40-21JAN15-1/1

観察できる症状

症状	問題	解決方法
再開スイッチを選択したときに機械が既にラインに整列していると、機械が予期せず右または左に旋回する。	ホイールが前方に向いているときにエンコーダが範囲外。	前輪を前方に向けた状態で、エンコーダは +500 と -500 の間にある必要があります。エンコーダが限度内になるまで、ホイールをまっすぐに向けて前進走行します。エンコーダで問題が解決しない場合は、AutoTrac™ Universal (ATU) ソフトウェアを更新します。
ATU が解除される。	回転防止装置がきつすぎるため、ATU とステアリングシャフトがずれている。	ステアリングシャフト上で簡単にスライドするように ATU の位置を変えます。次に、回転防止装置を調整します。
	機械のステアリングホイール速度が速すぎてステアリング抵抗が大きい。	ステアリングホイール速度を下げます (ATU 100 のみ)。
	ステアリングコラムの緩みまたは回転	シムを挿入して、ステアリングコラムの遊びを除去します。
	ATU を取り付けした後、ステアリングホイールが回しづらい。	ステアリングシャフトのコラムに通じる部分を潤滑します。
	電源が不安定。	電源の接続を点検します。
	正しくないステアリングの非対称性の値が入力されている。	ステアリングの非対称性が正しく設定されていることを確認します。
軌道に入るときに ATU が安定しない。	捕捉感度が高すぎる。	捕捉感度を下げます。
次の軌道に入るのに ATU の時間がかかりすぎる。	捕捉感度が低すぎる。	捕捉感度を上げます。
ATU 性能に満足できない。	StarFire™ の高さや前後寸法が正しく設定されていない。	StarFire™ の正しい高さや前後寸法を入力します。
	StarFire™ レシーバが固定車軸の前または固定車軸と同じ位置にない (アーティキュレーテッドトラクターの場合は同じ位置または後)。	StarFire™ レシーバを固定車軸の前または同じ位置に配置します (アーティキュレーテッドトラクターの場合は同じ位置または後)。
	ライン感度が正しくない。	ライン感度を最適化します。(「AutoTrac™ Universal の性能の最適化」を参照)。
	StarFire™ レシーバのセットアップの取り付け方向が実際の取り付け方向とは異なっている。	レシーバセットアップページの地形補正モジュール (TCM) の取り付け方向を StarFire™ レシーバの実際の取り付け方向と一致させます。
	ATU が方向を正しく確立していない。	1.6 km/h (1 mph) を超える速度で前進走行し、ステアリングホイールを 1 つの方向内で 45° よりも大きく回します。

症状	問題	解決方法
	ステアリングコラムでの緩みまたは回転。	ステアリングコラムにシムを挿入して緩みを除去します。
	土壌が軟らかい。	バラストを追加します。
	ATU の設定が正しくない。	ATU の設定を調整します。
	ATU で機械の種類が正しくない。	ATU の設定で正しい機械の種類を選択します。
	対称ステアリングの機械で、正しい非対称ステアリング設定が設定されている。	非対称ステアリング設定を 100 に設定します。
	ステアリング部品、リンク、タイロッドエンドなどの部品の摩耗。	摩耗している部品を交換します。
ATU が作動または再開しない。	停止コードの発生。	問題を確認するには、ストップコードのリストを参照してください。
	再開スイッチの故障。再開スイッチを選択しているときに診断読み値ページの再開スイッチステータスが ON に変化しない。	スイッチを交換するには、John Deere 取扱店にお問い合わせください。
ATU の設定がディスプレイに表示されない。	システムが CAN バス上の ATU を認識していない。	ATU が GreenStar™ ハーネスに接続され、電源を供給されていることを確認します。 ATU ワイヤハーネスの不良ヒューズを点検します。
方向を判定できない。	TCM ソフトウェアが古い。	レシーバ、ATU、ディスプレイのソフトウェアを更新します。
	差分補正なし。	差分補正を確立します。
	GPS なし。	信号を確立します。
	ATU が方向を正しく確立していない。	1.6 km/h (1 mph) を超える速度で前進走行し、ステアリングホイールを 1 つの方向内で 45° よりも大きく回します。
ATU がラインから外れて作動する。	対称ステアリングの機械で、正しい非対称ステアリング設定が設定されている。	非対称ステアリング設定を 100 に設定します。
枕地で旋回した後、ATU がラインに入るのを躊躇する。	対称ステアリングの機械で、正しい非対称ステアリング設定が設定されている。	非対称ステアリング設定を 100 に設定します。 ATU ソフトウェアを更新します。
	非対称ステアリングの機械で、非対称ステアリング設定が正しくない。	非対称設定については、機械のプラットフォームのマニュアルを参照。

症状	問題	解決方法
	ATU エンコーダの読み値が不正確。	前輪を前方に向けた状態で、エンコーダは +500 と -500 の間にある必要があります。エンコーダが限度内になるまで、ホイールをまっすぐに向けて前進走行します。
<i>AutoTrac は Deere & Company</i> <i>StarFire は Deere & Company</i> <i>GreenStar は Deere & Company の商標です。</i>		HC94949,0000A0D-40-31AUG16-3/3

解除と起動のしきい値

前進速度が以下に示す値を超えた場合、AutoTrac™ は解除されるか、起動しません。

- トラクター：30 km/h (18.6 mph)
- 噴霧器：37 km/h (23 mph)
- コンバイン：22 km/h (13.6 mph)
- 列並べ機：26.1 km/h (16.2 mph)

AutoTrac™ は次の場合に解除されます。

AutoTrac は Deere & Company の商標です。

- 15 秒間以上、0.5 km/h (0.3 mph) 未満の速度に下がっている。
- 「Guidance View (誘導表示)」タブに「Steer OFF (ステア OFF)」と表示されるまで「Steer ON and OFF (ステア ON/OFF)」ボタンを切り替える。
- シートスイッチを使用している場合にオペレータがシートから 7 秒以上離れるか、オペレータプレゼンスモニタにより動作が 7 分間検出されない。
- 後退で 45 秒以上運転している。
- 機械が必要な軌道の 45° 以内にない。

HC94949,000073A-40-06FEB15-1/1

停止コード : AutoTrac™ Universal

アラームテキスト	故障条件 / 故障の説明
ATU Temperature (ATU 温度)	AutoTrac™ Universal (ATU) 温度が範囲外。作動範囲は -35 ~ 100 °C です。運転を停止し、温度が範囲内になるまで待ちます。問題が解決しない場合は、John Deere 取扱店にお問い合わせください。
Acquiring Line (ラインを捕捉中)	ATU はアクティブでライン捕捉モードです。
AutoTrac™ Not Enabled (AutoTrac™ が有効化されていません)	ATU は有効化の準備が整っています。有効にするには、ステアアイコンを選択します。
Heading Error Too Large (方位誤差が大きすぎます)	方位誤差が範囲外です。
Invalid Display Messages (無効なディスプレイメッセージ)	ディスプレイの設定が正しいことを確認します (プライマリと補助)。
Invalid Display Settings (無効なディスプレイの設定)	Parallel Tracking™ のパラメータが設定されていません。
Invalid Gear (ギアが無効)	両立しないギアが選択されました。
Invalid GPS Signal (GPS 信号が無効)	全地球測位システム (GPS) デュアル周波数の喪失。
Invalid SSU Activation Code (SSU アクティベーションコードが無効)	アクティベーションコードが正しくありません。
Invalid SSU Voltage (SSU 電圧が無効)	ステアリングコントロールユニット (SSU) の電圧が安定していません。
No AutoTrac™ Activation (AutoTrac™ アクティベーションなし)	StellarSupport.com にアクセスし、ATU 操作の GreenStar™ ディスプレイのアクティベーションコードを取得します。
No TCM Corrections (TCM 補正なし)	地形補正モジュール (TCM) を取り付けて有効にします。
Off-Track Error Too Large (軌道逸脱誤差が大きすぎる)	軌道逸脱誤差が範囲外です。
Out of Seat (シートに座っていない)	オペレータプレゼンススイッチが断線しているか、オペレータがシートに座っていません。
Resume Switch Error (再開スイッチエラー)	SSU は不良なデータを再開スイッチから受信しています。
Reverse Timeout (後退のタイムアウト)	ATU が後退で 45 秒以上操作されています。
Sharp Curve (急カーブ)	曲線軌道進路が急すぎます。この軌道に追従できる程度にステアリングホイールをすばやく回すことができません。
Speed Too Fast (速度が速すぎる)	機械の速度は、指定された AutoTrac™ の起動 / 解除速度限度内にありません。
Speed Too Slow (速度が遅すぎる)	機械の速度は、指定された AutoTrac™ の起動 / 解除速度限度内にありません。
SSU Diagnostic Mode (SSU 診断モード)	ATU コントローラは診断モードです。AutoTrac™ の起動を試みる前に診断モードを完了してください。
Steering Wheel Moved (ステアリングホイールが動かされた)	ステアリングホイールを手動で動かすと、AutoTrac™ は解除されます。
Track Number Changed (軌道番号が変更された)	誘導システムは別の誘導ラインに切り替えられました。
Tracking On Line (ラインを追跡中)	ATU はアクティブで、ラインを捕捉しています。
Vehicle Not Traveling in a Forward Direction (車両が前進していない)	機械が正しい方向に走行していません。
Unknown Direction (方向が不明)	SSU は方向を判定できません。

AutoTrac は Deere & Company の商標です。
Parallel Tracking は Deere & Company の商標です。
GreenStar は Deere & Company の商標です。

HC94949,0000618-40-17DEC14-1/1

誘導に関する警告と情報 : AutoTrac™ Universal

警告	
アラームテキスト	故障条件 / 故障の説明
SSU Communication Error (SSU 通信エラー)	機械のステアリングコントローラユニット (SSU) と通信していません。診断コードがないか機械を点検し、John Deere 取扱店にお問い合わせください。 注記：再プログラム中に通信が失われるのは正常です。再プログラム中に電源を除去しないでください。
Turn Predictor Turned On (旋回予測 ON)	Turn predictor is turned ON. (旋回予測が ON になりました) チェックボックスを使用して OFF にします。
AutoTrac™ deactivated (AutoTrac 解除)	AutoTrac™ システムは、オペレータが 5 秒以上シートから離れると解除されます。
Automatic Guidance System Detected (自動誘導システムを検出)	誘導システムを道路で起動すると、車両を制御できなくなる可能性があります。死傷事故を防止するため、道路に入る前に誘導システムを無効にしてください。
Data Card Problem! (データカードの問題!)	GreenStar™ 2 2600 ディスプレイを使用するには、ドアを閉めた状態でデータカードを挿入してください。
No Setup Data! (セットアップデータなし)	GreenStar™ アプリケーションのセットアップデータがデータカードで見つかりませんでした。セットアップデータを含んでいるデータカードを GS2 2600 ディスプレイに挿入しないと、GreenStar™ アプリケーションは利用できません。
AutoTrac™ SSU Software Incompatible (AutoTrac SSU ソフトウェアに互換性がない)	SSU 更新プログラムについては、John Deere 取扱店にお問い合わせください。
Communication Error (通信エラー)	コントロールユニットとの通信の問題。コントロールユニットへの接続を点検してください。
GPS Communication Problem (GPS 通信エラー)	No communication with GPS receiver. (GPS レシーバとの通信なし) GPS 受信機で接続を点検してください。
Tracking Inaccurate (追跡が不正確)	GPS レシーバは 5 Hz メッセージ出力レートに設定する必要があります。GPS レシーバの設定を確認し、出力を 5 Hz に変更してください。
Invalid Boundary (無効な境界)	無効な境界が記録されました。記録を続行するか、現在の境界を消去して記録を再開できます。
Activation Error (アクティベーションエラー)	アクティベーションコードが無効です。アクティベーションコードを再入力してください。
Invalid Filter (無効なフィルタ)	選択されている合計の種類に基づいて入力する必須のすべてのフィールドに入力されていません。
Flags of Same Selection (同じフラグの選択)	同じ名前とモードのフラグが選択されています。
Name Already Exists (名前が既に存在)	入力した名前はこのリストに既に存在します。新しい名前を入力します。

AutoTrac は Deere & Company
GreenStarはDeere & Companyの商標です。

情報	
アラームテキスト	故障条件 / 故障の説明
GPS Communication Problem (GPS 通信エラー)	No communication with GPS receiver. (GPS レシーバとの通信なし) Check connection at GPS receiver and perform operation again. (GPS レシーバで接続を点検し、操作を再実行してください)
Curve Track Memory Full (曲線軌道メモリがいっぱい)	曲線軌道に使用できる内部メモリがいっぱいです。曲線軌道の操作を続けるにはデータを消去する必要があります。
AutoTrac™ Disabled (AutoTrac が無効)	現在の StarFire™ ソフトウェアでは、AutoTrac™ SF1 ライセンスは作動できません。Update StarFire™ software to operate AutoTrac™. (AutoTrac™ を操作するには、StarFire™ ソフトウェアを更新してください)
AutoTrac™ Disabled (AutoTrac が無効)	AutoTrac™ SF1 license cannot operate while SF2 or SF3 corrections are turned on. (SF2 または SF3 補正がオンになっている場合、AutoTrac™ SF1 ライセンスは作動できません) Turn SF2 or SF3 corrections off to operate AutoTrac™. (AutoTrac™ を操作するには、SF2 または SF3 補正をオフにしてください)
License Problem (ライセンスの問題)	選択した追跡モードで使用できるライセンスがありません。以前の追跡モードが選択されます。
Duplicate Name (名前の重複)	名前は既に存在します。別の名前を選択してください。
Curve Track Recording (曲線軌道の記録)	曲線軌道の記録が進行中です。記録を OFF にするまで操作を実行できません。
Circle Definition Problem (円定義の問題)	円定義中に内部エラーが発生しました。円を再定義してください。

次のページへ

HC94949,0000A06-40-30AUG16-1/2

トラブルシューティング

Circle Definition Problem (円定義の問題)	Communication with GPS receiver was lost during circle definition. (円定義中に GPS レシーバと通信できなくなりました) 通信が再確立されてから円を再定義してください。
Circle Definition Problem (円定義の問題)	中心点が遠すぎます。別の中心点を選択してください。
AB Line Definition Problem (AB ライン定義の問題)	AB ライン定義中に内部エラーが発生しました。AB ラインを再定義してください。
AB Line Definition Problem (AB ライン定義の問題)	AB ライン定義中にタイムアウトが発生しました。AB ラインを再定義してください。
AB Line Definition Problem (AB ライン定義の問題)	AB ラインの A 点と B 点が近すぎます。操作を再実行してください。
Loss of GPS While Recording Boundary (境界の記録中に GPS 喪失)	境界の記録中に GPS が失われました。GPS 信号が戻ると、点の記録は再開します。この結果、境界が不正確になる場合があります。
Data Card Full (データカードがいっぱい)	データカードを取り出して消去するか、新しいデータカードを挿入します。
Data Card 90% Full (データカードの使用容量が 90%)	データカードを取り出して消去するか、新しいデータカードを挿入します。
No Memory (メモリなし)	曲線軌道に使用できるメモリがありません。データカードを取り出して消去するか、データを USB ドライブに書き出します。
Low Memory (メモリが少ない)	曲線軌道に使用できるメモリが少なくなりました。データカードを取り出して消去するか、データを USB ドライブに書き出します。
No Memory (メモリなし)	直線軌道に使用できるメモリがありません。データカードを取り出して消去するか、データを USB ドライブに書き出します。
No Memory (メモリなし)	円軌道に使用できるメモリがありません。データカードを取り出して消去するか、データを USB ドライブに書き出します。
Circle Definition Problem (円定義の問題)	機械から中心点までの距離が 1.6 km (1 mile) を超えています。Select another center point or drive another circle. (別の中心点を選択するか、別の円を走行してください)
Zero All Totals (トータルをすべてゼロ設定)	選択したフィルタ用のトータルをすべてゼロにすることを決定しました。
Incorrect RS232 Controller Model Selected (選択された RS-232 コントローラモデルが正しくない)	選択された RS-232 コントロールユニットが正しくありません。メーカーとモデル番号を確認して再入力してください。
Prescription Error (適用プランエラー)	コントロールユニットは適用プランを受け入れるようにセットアップされていません。
Prescription Error (適用プランエラー)	コントロールユニットは適用プランを受け入れるようにセットアップされています。コントロールユニットの適用プランが選択されていません。
Prescription Error (適用プランエラー)	適用プランレートがコントロールユニットの範囲外です。
Control unit Unit of Measure Error (コントロールユニットの測定単位エラー)	コントロールユニットはメートル法単位を使用しているときにのみ機能します。
Control unit Unit of Measure Error (コントロールユニットの測定単位エラー)	コントロールユニットはヤードポンド法 (US) 単位を使用しているときにのみ機能します。
Control unit Unit of Measure Error (コントロールユニットの測定単位エラー)	コントロールユニットはメートル法またはヤードポンド法 (US) 単位を使用しているときにのみ機能します。
Control unit Operation Error (コントロールユニット操作エラー)	コントロールユニットに対して無効な操作が選択されました。
Prescription Warning (適用プラン警告)	現在適用されている圃場の適用プランレートが範囲外です。
Prescription Warning (適用プラン警告)	GPS 信号が失われました。現在適用されている GPS 適用プランレートが失われました。
Prescription Warning (適用プラン警告)	コントロールユニットは選択した適用プランをサポートしていません。

StarFire は Deere & Company

HC94949,0000A06-40-30AUG16-2/2

トラブルコードの警告：誘導

アラームテキスト	故障条件 / 故障の説明
オペレータは衝突回避の責任があります。Turn AutoTrac™ OFF before entering roadways. (道路に入る前に AutoTrac™ を OFF にしてください)。	ステアリングコントロールユニット (SSU) が検出され、ディスプレイ (AutoTrac™ 対応の SSU が必要) で AutoTrac™ が起動したときに、電源投入時に発行されます。
No communication with vehicle steering controller (SSU). (車両ステアリングコントロールユニット (SSU) と通信していません) Check vehicle for diagnostic codes and contact your John Deere Dealer. (車両の診断コードを点検し、John Deere 取扱店にお問い合わせください)	1 秒以上 SSU 通信が失われました。
Gap in Guidance Path (誘導進路内の隙間)	曲線軌道データ内の隙間から 5 秒以内。
Approaching Sharp Curve (急カーブに接近中)	連続セグメント間で 30°を超える曲線から 5 秒以内。
Turn predictor is turned ON. (旋回予測が ON になりました) Uncheck the box to turn it OFF. (OFF にするには、チェックボックスをオフにしてください)	旋回予測をサポートする追跡モードで、旋回予測が OFF の間にオペレーターが 7 秒以上シートから離れています (有効な SSU、AutoTrac™ アクティベーション、シートスイッチが必要)。
AutoTrac™ SF1 license cannot operate while SF2 or SF3 corrections are turned on. (SF2 または SF3 補正がオンになっている場合、AutoTrac™ SF1 ライセンスは作動できません) Turn SF2 or SF3 corrections off to operate AutoTrac™. (AutoTrac™ を操作するには、SF2 または SF3 補正をオフにしてください)	SF2 または SF3 補正がオンの状態で SF1 AutoTrac™ が起動。
AutoTrac™ SF1 license cannot operate with current StarFire™ software. (現在の StarFire™ ソフトウェアでは、AutoTrac™ SF1 ライセンスは作動できません) Update StarFire™ software to operate AutoTrac™. (AutoTrac™ を操作するには、StarFire™ ソフトウェアを更新してください)	古い StarFire™ ソフトウェアでの SF1 AutoTrac™ アクティベーション。
No License available for the selected tracking mode. (選択した追跡モードで使用できるライセンスがありません) Defaulting to previous tracking mode. (既定で以前の追跡モードになります)	オペレータは有効なライセンスがない追跡モードに切り替えようとしています。
No communication with GPS receiver. (GPS レシーバとの通信なし) Check connection at GPS receiver and perform operation again. (GPS レシーバで接続を点検し、操作を再実行してください)	オペレータは GPS 信号が必要な操作 (A の設定、B の設定、曲線軌道の記録、または円軌道の記録のボタン操作など) を実行しようとしています。
Communication with GPS receiver was lost during circle definition. (円定義中に GPS レシーバと通信できなくなりました) Redefine the circle once GPS communication has been re-established. (GPS 通信が再確立されてから円を再定義してください)	走行方法を使用して円を定義中に GPS 信号が失われました。
A and B points of the AB Line are too close. (AB ラインの A 地点と B 地点が近すぎます) Must have 10 m (30 ft) between point A and B. 操作を再実行してください。	オペレータは、AB ラインの定義中に互いに近すぎる A 点または B 点を入力しました (A+B や緯度 / 経度の方法を使用した定義中に発生する可能性があります)。
The distance from the machine to the center point is greater than 1.6 km (1 mi). (機械から中心点までの距離が 1.6 km (1 mi) を超えています) Select another center point or drive another circle. (別の中心点を選択するか、別の円を走行してください)	The operator defines a circle with the center point greater than 1.6 km (1 mi) from the machine location. (機械の場所から 1.6 km (1 mi) を超える中心点の円を定義しています) 中心点が遠くにある円をオペレーターが選択した場合にも、この警告が発生する可能性があります。
A timeout occurred during AB Line definition. (AB ライン定義中にタイムアウトが発生しました) Redefine AB Line. (AB ラインを再定義してください)	AB ライン定義中に 45 秒以内に最小オート B 距離に到達しませんでした。
Curve Track recording in progress. (曲線軌道の記録が進行中です) Cannot perform operation until Curve Track recording is turned off. (曲線軌道の記録を OFF にするまで操作を実行できません)	オペレータは、曲線軌道での記録中に追跡モードを変更しようとしています。
Clearing all shifts restores original guidance track locations for the current field. (シフトをすべて消去すると、現在の圃場に対する元の誘導軌道位置が復元されます) Are you sure you want to proceed? (続行しますか)	「すべてのシフトを消去」ボタンを選択します。
AutoTrac has detected an incompatible SSU (Vehicle Controller) version. (AutoTrac™ は互換性のない SSU (車両コントローラ) バージョンを検出しました) Contact your John Deere Dealer to obtain the latest software updates for your SSU in order to operate AutoTrac™. (AutoTrac™ を作動させるには、John Deere 取扱店にお問い合わせで SSU の最新のソフトウェア更新プログラムを手してください)	AutoTrac™ SSU ソフトウェアに互換性がありません。AutoTrac™ は解除されました (SSU 終了コード)。

AutoTrac は Deere & Company
StarFire は Deere & Company

HC94949,0000A07-40-30AUG16-1/1

ATU 診断トラブルコードメッセージ GS3 2630、GS2 2600、GS2 2100 ディスプレイ

Unknown Direction of Travel (走行方向不明)

システムは機械の走行方向を検出できませんでした。走行方向を選択してください。

オペレータがステアリングを ON にして、AutoTrac™

AutoTrac は Deere & Company の商標です。

Universal が方向を検出できない場合、オペレータに走行方向を選択するように求めるメッセージが表示されます。

SSU Communication Error (SSU 通信エラー)

機械のステアリングコントローラユニット (SSU) と通信していません。診断コードがないか機械を点検し、John Deere 取扱店にお問い合わせください。

HC94949,0000719-40-27JAN15-1/1

アラートページ：Original GreenStar™ ディスプレイ

アラートページとアラームでは、システムの作動に関する問題をモニタするようにオペレータにメッセージが表示されます。各ページには、右上隅に診断トラブルコード (DTC) (A)、キーワードメッセージ (B)、テキストメッセージ (C) が表示されます (特定の作動に関する問題と推奨される処置については、DTC のリストを参照してください)。

各 DTC には優先順位があります。DTC の優先度は、次のように表示されている関連アイコンによります。

- アイコン (D) は、フルページ STOP アラートに属しています。フルページ STOP は進行中の他のディスプレイ機能よりも優先されます。音響警報は最高レベルで鳴ります。

注記：STOP ページが表示された場合は、操作を続ける前に処置を講じる必要があります。実行ボタン、セットアップボタン、情報ボタンはこのアラート中にアクティブではありません。

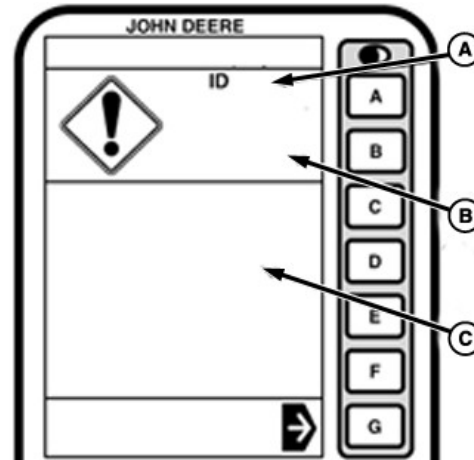
- アイコン (E) は、フルページ警告アラートに属しています。警告アラートは実行ページの下部に表示されるか、表示が実行ページにない場合はフルページアラートとして表示されます。

注記：実行ボタン、セットアップボタン、情報ボタンはこのアラート中にアクティブではありません。

警告アラートまたは情報アラートが進行中にフルページ STOP が発生した場合、アラートは中断され、フルページ STOP アラームが鳴ります。

注記：警告ページのアラートが表示された場合は、操作を続ける前に処置を講じる必要があります。

- アイコン (F) は、フルページ情報アラートに属しています。



Original GreenStar™ ディスプレイ



アラートページのアイコン

- | | |
|---------------------|---------------------|
| A : 診断トラブルコード (DTC) | D : フルページ STOP アイコン |
| B : キーワードメッセージ | E : フルページ警告アイコン |
| C : テキストメッセージ | F : フルページ情報アイコン |

HC94949,0000742-40-06FEB15-1/1

診断トラブルコード : Original GreenStar™ ディスプレイ

トラブルコード	キーワード文字列	テキスト文字列	説明または理由	コメント
100	PC Card Error (PC カードエラー)	PC Data Card Error. (PC カードデータエラー) An error has been detected. (エラーが検出されました) Error code is 02-02-00. (エラーコードは 02-02-00 です) Please check PC Card. (PC カードを確認してください)	PC データカードまたはキーカードに問題があります。	電源を入れ直してください。トラブルコード 100 が再表示された場合は、最寄りの取扱店にご連絡ください。
155	PC Card Warning (PC カード警告)	キーカードが取り外されました。キーカードを再挿入してください。	モバイルプロセッサがキーカードにアクセスしていません。	キーカードの挿入を確認してください。
200	CAN Bus Problem (CAN バスの問題)	The following Device(s) are no longer communicating with display. (以下に示す装置はディスプレイと通信していません) Check indicated device(s) and CAN Bus wiring. (示されている装置と CAN バス配線を点検してください)	ディスプレイと 1 台以上の他の装置との間で通信の問題があります。	取扱店にお問い合わせください
201	CAN Bus Problem (CAN バスの問題)	Two Devices are requesting same RUN screen section. (2 台の装置が同じ実行画面セクションを要求しています) Perform RUN PAGE LAYOUT to correct conflict. (実行ページのレイアウトを実行して競合を修正してください)	表示の競合。	実行ページのレイアウトを実行してください。
210	CAN Bus Problem (CAN バスの問題)	Too many devices are attempting to communicate with display. (ディスプレイと通信しようとしている装置が多すぎます) Remove 1 or more devices. (1 台以上の装置を取り外してください)	8 台を超える装置が CAN バスにログオンしようとした。	不要な装置の接続を外してください。
211	CAN Bus Problem (CAN バスの問題)	CAN Bus communications overload. (CAN バス通信過負荷) Reset display or turn power off and then back on. (ディスプレイをリセットするか、電源を入れ直してください)	ディスプレイのキーを押すのが早すぎました。	電源を入れ直してください。
213	Internal error (内部エラー)	A failure has been detected in the internal memory of the display. (ディスプレイの内部メモリで故障が検出されました)	ディスプレイの内部の問題です。	電源を入れ直してください。トラブルコード 213 が再表示された場合は、ディスプレイを交換してください。
230	Display Address Change (ディスプレイアドレスの変更)	You are about to change address of display. (ディスプレイのアドレスを変更しようとしています) Selection of wrong address causes loss of communication with implements. (正しくないアドレスを選択すると、装置との通信が失われます)	装置アドレスの変更。	ディスプレイをプライマリディスプレイアドレスに設定していることを確認してください。
232	CAN Bus Problem (CAN バスの問題)	No Primary GreenStar™ Display detected. (プライマリ GreenStar ディスプレイが検出されませんでした) All systems require a primary display. (すべてのシステムにプライマリディスプレイが必要です)	正しくないディスプレイアドレス (つまり、AUX1) が使用されています。	ディスプレイをプライマリディスプレイアドレスに設定してください。
233	Language Selection Problem (言語選択の問題)	The following device(s) do not support selected language. (次の装置は選択した言語をサポートしていません) They continue to use previously selected language. (これらは以前選択した言語を引き続き使用します)	システムには、選択した言語をロードしていないコンポーネントが表示されます。	必要なすべての言語をシステムの各コンポーネントにロードし、次に必要なシステム言語を選択してください。
259	KeyCard Warning (キーカード警告)	Product reprogramming Error. (製品の再プログラミングエラーです) A PRP file specified in a BIN file is missing on card. (BIN ファイルで指定された PRP ファイルがカードにありません)	SETUP/KeyCard/YIELD MAPPING シーケンスを使用して、Parallel Tracking システムから Yield Mapping System にプログラム中にプログラムエラーが発生しました。	INFO/KeyCard/PROG を使用してください。TARGET シーケンスを再プログラムしたシステムから Yield Mapping にしてください。
301	Warning (警告)	StarFire™ Network Problem.(StarFire ネットワークの問題) Please stand by. (しばらくお待ちください)	レシーバは、StarFire ネットワークから補正メッセージを受信していません。	取扱店にお問い合わせください
302	Warning (警告)	Receiver Not Receiving on Alternate Frequency. (レシーバは代替周波数で受信していません)	レシーバは差分信号にロックされていません。	既定の周波数に切り替えてください。

次のページへ

HC94949,000057E-40-19NOV14-1/2

トラブルシューティング

トラブル コード	キーワード文字列	テキスト文字列	説明または理由	コメント
303	Warning (警告)	GPS Corrections License has Expired. (GPS 補正ライセンスの期限が切れまし た)	ライセンスを更新してください。	ライセンスを更新するか、利用可 能な場合は猶予期間を利用してく ださい。
304	Warning (警告)	Corrected GPS Position is not Available. (補正 GPS 位置を利用できません)	差分補正が失われました	差分補正が回復するまで待つてく ださい
305	Warning (警告)	GPS Position is not Available. (GPS 位 置を利用できません)	信号が失われました	信号が回復するまで待つてくださ い
306	Warning (警告)	Update StarFire™ GPS Software. (StarFire™ GPS ソフトウェアを更新し ます) Please stand by. (しばらくお待ち ください)	新規 StarFire ソフトウェアの読み込み プロセス	プログラミングが完了するまでお 待ちください

GreenStarはDeere & Companyの商標です。
StarFire は Deere & Company の商標です。

HC94949,000057E-40-19NOV14-2/2

診断トラブルコード : Original GreenStar™ ディスプレイ

トラブルコード	問題	説明または理由	コメント
20	装置が切断されました。	ログオンしていた装置が CAN バスから切断されました。	すべてのコンポーネントのコネクタが正しくかみ合っているか点検してください。
21	表示の競合。	装置が、割り当てられていない実行ページの表示セクションに書き込もうとしました。	実行ページのレイアウトを実行してください。
30	装置が CAN バスに多すぎます。	8 台以上の装置が CAN バスにログオンしようとしていました。	不要な装置の接続を外してください。
31	ディスプレイの過負荷。	ディスプレイのキーを押すのが早すぎました。	電源を入れ直してください。
33	メモリエラー。	ディスプレイの内部の問題です。	電源を入れ直してください。トラブルコード 33 が再表示された場合は、ディスプレイを交換してください。
40	GPS 通信なし	測位レシーバとの通信が失われています。	測位レシーバとの通信を点検してください。取扱店にお問い合わせください。
41	GPS 差分信号なし	差分信号が失われています。	取扱店にお問い合わせください。
44	キーカードが取り付けられていません	キーカードがモバイルプロセッサに取り付けられていません	キーカードをモバイルプロセッサに挿入してください。
45	1 Hz GPS の作動	1 Hz GPS の作動	
46	GPS 信号なし	測位レシーバは GPS 信号を受信していません。	信号が失われたか、測位レシーバが機能していません。測位レシーバが遮られていないことを確認してください。
47	ディスプレイが機能していません	装置アドレスが変更されました。	取扱店にお問い合わせください。
48		装置アドレスが変更されました	装置アドレスを自動に設定してください。
49		CAN バス上にプライマリディスプレイアドレスなし。	ディスプレイアドレスをプライマリに設定してください。
50	ステアリングコントロールユニット (SSU) 通信なし	ステアリングコントロールユニットとの CCD 通信の喪失	取扱店にお問い合わせください。
51		オペレータの注意深さの確認。	
52		プライマリアドレスを持つ複数のディスプレイがバス上にあります。	Parallel Tracking ディスプレイを補助に設定します。
53		AUX アドレスで CCD がアクティブと検出されました。CCD はプライマリディスプレイでのみアクティブです。	取扱店にお問い合わせください。
54		自動検出レイヤーがオペレータにより選択された CAN レイヤーと一致していません。	ディスプレイの CAN バスレイヤーを自動に設定してください。
60	フラッシュの消去に失敗しました。	曲線軌道メモリの消去に失敗しました	取扱店にお問い合わせください。
61	フラッシュへの書き込みに失敗しました	曲線軌道メモリへの書き込みに失敗しました	取扱店にお問い合わせください。
110	CAN バスの問題。	CAN バスの通信の問題。	CAN バスのワイヤハーネスと終端抵抗を点検してください。取扱店にお問い合わせください。
111	CCD バスの問題。	CCD バスハードウェアまたは配線のエラー。	デジタル回転計とディスプレイの間の CCD 配線を点検してください。取扱店にお問い合わせください。
112	ディスプレイでの実行ページレイアウトの競合。	2 台以上の装置が同じ画面割り当てを要求しています。	実行ページのレイアウトを実行してください。
115	CAN バスアドレスの競合	2 台以上の装置が同じ CAN アドレスを要求しています。	取扱店にお問い合わせください。
126	AutoTrac™ が無効。	セキュリティで保護された CAN を使用していないモバイルプロセッサアプリケーションコードのバージョンを使用しています。	取扱店にお問い合わせください。

AutoTrac は Deere & Company の商標です。

HC94949,000057F-40-19NOV14-1/1

Original GreenStar™ ディスプレイ

症状	問題	解決方法
ディスプレイが空白です。	電源なし。	ディスプレイでハーネスの接続を点検してください。
	コントラストが範囲外またはバックライトが不十分。	コントラストを調整します。 バックライトのレベルを変更します。
ディスプレイの音響警報が鳴らない。	アラームが故障している可能性があります。	John Deere 取扱店にお問い合わせください。
ディスプレイが特定のページでロックアップされる。	通信の問題。	キースイッチを OFF にして ON にします。
デュアルディスプレイが正しく機能しない。	ディスプレイアドレスが正しくありません。	Parallel Tracking ディスプレイが補助 1 に、メインディスプレイがプライマリにそれぞれ設定されていることを確認します。 1 つのディスプレイを使用している場合は、アドレスがプライマリに設定されていることを確認してください。
Parallel Tracking システムの処理が遅いまたはのろい。	更新レートが正しくない。	レシーバが 5 Hz に設定されていることを確認してください。
ディスプレイが正常に作動しない。	ディスプレイソフトウェアが正しくありません。	ディスプレイアップグレードキット PF90091 については、John Deere 取扱店にお問い合わせください。

HC94949,0000580-40-07AUG14-1/1

モバイルプロセッサ : Original GreenStar™ ディスプレイ

症状	問題	解決方法
キーカードがスロットに収まらない。	キーカードの向きが反対です。	キーカードの矢印をモバイルプロセッサの矢印と整列させてください。
再プログラミング中にシステムがロックアップする。	ディスプレイからのメッセージが正しくありません。	キースイッチを OFF にします。モバイルプロセッサからワイヤハーネスの接続を外します。キースイッチを ON にして、モバイルプロセッサのワイヤハーネスを再接続します。 再プログラミングを続行します。

HC94949,0000581-40-29OCT14-1/1

測位レシーバ : Original GreenStar™ ディスプレイ

症状

差分補正なし。

問題

差分ライセンスの期限が切れました。

送受信兼用無線機との干渉。

解決方法

GreenStar™ ソフトウェアサポートにお問い合わせください。

ソフトウェアの最新バージョンを入手するには、www.StellarSupport.com にアクセスするか、John Deere 取扱店にお問い合わせください。

送受信兼用無線機の位置を測位レシーバーから 2 m (6.5 ft) 以上離してください。

GreenStar は Deere & Company の商標です。

HC94949,0000582-40-14AUG14-1/1

故障コード：Original GreenStar™ ディスプレイ

重要： 故障コードの条件がまだアクティブであるかどうかを判定するには、すべての故障コードを消去して、いずれかの故障コードが表示されるかどうかを確認してください。

保存された故障コードは、問題が検出されたことを示しています。保存されている故障コードはオペレータが消去するまでメモリに残ります。故障条件は既に解消されている場合もあります。

エラーコード	説明	問題	解決方法
956.16	ロールセンサーが範囲外	内蔵ロールセンサーが通常の作動範囲から外れています。地形補正モジュール (TCM) はロール角用の位置を補正できません。	John Deere 取扱店にお問い合わせください。
2028.12	StarFire™ 通信なし	TCM はレシーバとの通信を失いました	TCM ハーネスを点検して、レシーバと TCM の間の接続が正しいことを確認します。CANの電圧をチェックします。John Deere 取扱店にお問い合わせください。
2146.13	TCM が校正されていません	この機械の TCM が校正されていません。セットアップ：TCM 画面に進んで校正してください。	「TCM」または「StarFire™ iTC」セクションの「校正」を参照。
2146.14	温度センサーが範囲外	内部温度センサーが正常作動範囲から外れています。	John Deere 取扱店にお問い合わせください。
523309.16	ヨーセンサーが範囲外	内部ヨーセンサーが正常作動範囲から外れています。TCMで地形変化を補正できません。	John Deere 取扱店にお問い合わせください。
523309.7	ヨーセンサーが応答しない	内部ヨーセンサーが応答しません。TCMで地形変化を補正できません。	John Deere 取扱店にお問い合わせください。
523319.18	切替時供給電圧が低い	TCM はキー切替時供給電源で低電圧を検出しました。	切替時供給バッテリー電圧、アース、ハーネスをそれぞれ点検してください。問題が解決しない場合は、取扱店にお問い合わせください。
523572.31	安全でないシャットダウン - パラメータは保存されない	キーをオフにしたときに、TCM はセットアップの変更を保存できませんでした。キーをオフにした後に変更を保存するには、常時供給バッテリー電圧が必要です。	キーをオフにして TCM でのバッテリー電圧を点検します。ハーネスを点検してください。John Deere 取扱店にお問い合わせください。
523441.31	StarFire™ の高さの設定がない	この機械の StarFire™ の高さ設定が入力されていません。セットアップ：TCM 画面に進みます。	「TCM」または「StarFire iTC」セクションの「高さ」を参照。
523773.3	StarFire™ CAN 電圧が範囲外	StarFire™ CAN High 信号電圧が範囲より高くなっています。	TCM ハーネスを点検して、レシーバと TCM の間の接続が正しいことを確認します。CAN StarFire™ 電圧を点検してください。John Deere 取扱店にお問い合わせください。
523773.4	StarFire™ CAN 電圧が範囲外	StarFire™ CAN High 信号電圧が範囲より低くなっています。	TCM ハーネスを点検して、レシーバと TCM の間の接続が正しいことを確認します。CANの電圧をチェックします。John Deere 取扱店にお問い合わせください。
523774.3	StarFire™ CAN 電圧が範囲外	StarFire™ CAN Low 信号電圧が範囲より高くなっています。	TCM ハーネスを点検して、レシーバと TCM の間の接続が正しいことを確認します。CAN 電圧を点検します。取扱店に問い合わせてください。
523774.4	StarFire™ CAN 電圧が範囲外	StarFire™ CAN Low 信号電圧が範囲より低くなっています。	TCM ハーネスを点検して、レシーバと TCM の間の接続が正しいことを確認します。CAN 電圧を点検します。John Deere 取扱店にお問い合わせください。
523572.31	安全でないシャットダウン - パラメータは保存されない	キーをオフにしたときに、TCM はセットアップの変更を保存できませんでした。キーをオフにした後に変更を保存するには、常時供給バッテリー電圧が必要です。	キーをオフにして TCM でのバッテリー電圧を点検します。ハーネスを点検してください。John Deere 取扱店にお問い合わせください。

トラブルシューティング

エラーコード	説明	問題	解決方法
523792.1	常時供給電圧がゼロ	TCMの常時供給バッテリー電源の電圧がゼロであることが検出されました。キーをオフにしたときに、TCM はセットアップの変更を保存できませんでした。	切替時供給バッテリー電圧、アース、ヒューズをそれぞれ点検してください。John Deere 取扱店にお問い合わせください。
523792.18	常時供給電圧が低い	TCM は、常時供給バッテリー電源の電圧が低いことを検出しました。	常時供給バッテリー電圧、アース、ハーネスをそれぞれ点検してください。問題が解決しない場合は、取扱店にお問い合わせください。

StarFire は Deere & Company の商標です。

HC94949,0000583-40-20NOV14-2/2

警告画面：Original GreenStar™ ディスプレイ

警告画面

警告画面とアラームは、システムの作動に関する問題をモニタするようにオペレータに通知します。

注記：警告画面が表示された場合は、操作を続ける前に処置を講じてください。

警告とアラームによって機械の始動、操作、またはデータの記録ができなくなることはありません。

各警告画面には、特定の作動に関する問題と推奨される処置が表示されます。

フルページの警告画面

注記：実行ボタン、セットアップボタン、情報キーは、フルページの警告画面が存在する場合にアクティブではありません。

フルページの警告は、進行中の他のディスプレイ機能よりも優先されます。

音響警報は最高レベルで鳴ります。フルページの警告が発生したときに、注意または勧告アラームが進行中の場合、そのアラームは中断され、フルページ警告アラームが鳴ります。

フルページの注意画面

注意は、実行ページの下部に表示されるか、実行画面にならない場合はフルスクリーンとして表示されます。

症状	問題	解決方法
キーカードエラー警告画面。	モバイルプロセッサがスロットのキーカードを認識しません。	キーカードがスロットにしっかりと入っていること、黒のエジェクトボタンが出ていることを確認してください。
通信問題の警告画面。	データネットワーク通信の問題。	電源を入れ直します。問題が続く場合は、John Deere 取扱店にお問い合わせください。
プログラムが見つかりませんの警告画面。	キーカードでプログラムが見つかりません。	キーカードの正しいディレクトリにプログラムがあることを確認してください。
通信なしの画面。	測位レシーバの通信の問題。	画面で指示されているすべての接続を点検します。 電源を入れ直します。問題が続く場合は、John Deere 取扱店にお問い合わせください。
バッテリー電圧が低い。	モバイルプロセッサでのバッテリー電圧が低すぎます。	バッテリー電圧を点検します。 機械のヒューズを点検します。必要に応じて交換します。 問題が続く場合は、John Deere 取扱店にお問い合わせください。

症状	問題	解決方法
モバイルプロセッサでのバッテリー電圧が低い。	バッテリー電圧が低すぎる。	バッテリー電圧を点検します。 機械のヒューズを点検します。必要に応じて交換します。 システムのアースを点検します。 問題が続く場合は、John Deere 取扱店にお問い合わせください。

HC94949,0000584-40-20NOV14-2/2

メンテナンス

シーズン前チェックリスト

- ☐ manuals.deere.com でオペレータマニュアルを参照するか、ダウンロード可能なバージョンについては、John Deere 取扱店にお問い合わせください。
- ☐ ソフトウェアを更新します。最新ソフトウェアについては、StellarSupport.com を参照してください。
 - : ディスプレイ
 - : レシーバ
 - : AutoTrac™ Universal
- ☐ 機械のステアリングリンクとステアリングの部品に摩耗がないか点検します。(オペレータマニュアル参照)。
- ☐ 挟まれやすい箇所、コーナー、縁、ハーネスサポートなどの周囲でワイヤハーネスに摩耗や損傷がないか点検します。必要に応じて修理します。

AutoTrac は Deere & Company の商標です。

- ☐ コネクタのワイヤハーネスの露出している配線に摩耗がないか点検します。必要に応じて修理します。
- ☐ コネクタシールとラッチ機構を点検します。必要に応じて修理します。
- ☐ コネクタのピンに摩耗、ごみ、腐食がないか点検します。必要に応じて清掃または修理します。
 - : レシーバ
 - : ディスプレイ
 - : AutoTrac™ Universal
- ☐ 地形補正モジュール (TCM) を校正します。
- ☐ AutoTrac™ Universal を操作し、圃場条件に基づいて詳細 AutoTrac™ 設定を調整します。

HC94949,000052B-40-19DEC14-1/1

シーズン後のチェックリスト

- ☐ 挟まれやすい箇所、コーナー、縁、ハーネスサポートなどの周囲でワイヤハーネスに摩耗や損傷がないか点検します。必要に応じて修理します。
- ☐ コネクタのワイヤハーネスの露出している配線に摩耗がないか点検します。必要に応じて修理します。

AutoTrac は Deere & Company の商標です。

- ☐ コネクタシールとラッチ機構を点検します。必要に応じて修理します。
- ☐ コネクタのピンに摩耗、ごみ、腐食がないか点検します。必要に応じて清掃または修理します。
 - : レシーバ
 - : ディスプレイ
 - : AutoTrac™ Universal

HC94949,000052C-40-19NOV14-1/1

日常チェックリスト

- ☐ 機械のステアリングリンクとステアリングの部品に摩耗がないか点検します。(オペレータマニュアル参照)。
- ☐ 挟まれやすい箇所、コーナー、縁、ハーネスサポートなどの周囲でワイヤハーネスに摩耗や損傷がないか点検します。必要に応じて修理します。

AutoTrac は Deere & Company の商標です。

- ☐ コネクタのワイヤハーネスの露出している配線に摩耗がないか点検します。必要に応じて修理します。
- ☐ 取り付け金具を点検します。必要に応じて締め直します。
 - : レシーバ
 - : ディスプレイ
 - : AutoTrac™ Universal の回転防止ブラケット

HC94949,000052D-40-19NOV14-1/1

索引

	ページ		ページ
A		S	
Active Implement Guidance		StarFire レシーバ	
GS2 ディスプレイ	40-1	構成部品	40-1
AutoTrac		W	
コンバイン		Warning (警告)	
起動画面	60-6	トラブルシューティング	80-9
AutoTrac Universal		お	
システムの解除	70A-4	オフセット	
システムの起動	70A-3	機械	60-5
トラブルシューティング	80-2	こ	
構成	60-1	コンバイン	
作動原理	30A-1	AutoTrac	
停止コード	80-5	起動画面	60-6
要件	30A-2	し	
AutoTrac の精度	30A-2	システムのコンポーネント	
AutoTrac™ コントローラ		GreenStar ディスプレイ	40-1
システムの有効化	70A-2	StarFire レシーバ	40-1
ステータス円グラフ	30A-2	システムの解除	70A-4
トラクター		システムの起動	70A-3
有効化の条件	70A-2	す	
無効化	70A-1	ステータス円グラフ	
有効化	70A-1	AutoTrac™ コントローラ	30A-2
G		ステアリング	
GreenStar 2 1800 ディスプレイ		オン / オフ	30A-3
セットアップ	60-11	そ	
GreenStar 2 2600 ディスプレイ		ソフトウェアアクティベーション	
セットアップ	60-9	GreenStar™ ディスプレイ	60-2
GreenStar 3 2630 ディスプレイ		StarFire™ 3000 レシーバ	60-2
セットアップ	60-7	ソフトキーの凡例	
GreenStar ディスプレイ		GreenStar™ : マッピングソフトキー	30B-1
構成部品	40-1	GreenStar™ : 誘導ソフトキー	30B-1
GreenStar ディスプレイのセットアップ		StarFire™ レシーバ : RTK ソフトキー	30B-2
GreenStar 2 1800 ディスプレイ	60-11	StarFire™ レシーバ : StarFire™ ソフトキー	30B-2
GreenStar 2 2600 ディスプレイ	60-9	StarFire™ レシーバ : 衛星ソフトキー	30B-2
GreenStar 3 2630 ディスプレイ	60-7	StarFire™ レシーバ : 診断ソフトキー	30B-2
Original GreenStar ディスプレイ	60-13	アプリケーションコントローラ 1100 : セッ	
GreenStar™ ディスプレイ		トアップソフトキー	30B-1
ソフトウェアアクティベーション	60-2	アプリケーションコントローラ 1100 : メイ	
O		ンソフトキー	30B-1
Original GreenStar ディスプレイ		次のページへ	
セットアップ	60-13		
P			
Parallel Tracking			
診断トラブルコード	80-10		

ち

チェックリスト	
シーズン後	100-1
シーズン前	100-1
毎日	100-1

て

ディスプレイ	40-1
トラブルシューティング	80-13
診断トラブルコード	80-12

と

トラクター	
AutoTrac™ コントローラ	
有効化の条件	70A-2
トラブルコードのポップアップボックス	
誘導ソフトウェア	80-8
トラブルシューティング	
AutoTrac Universal	80-2
Parallel Tracking	
診断トラブルコード	80-10
ディスプレイ	80-13
診断トラブルコード	80-12
モバイルプロセッサ	80-13
レシーバ	80-14
警告画面	80-17
故障コード	80-15

も

モバイルプロセッサ	
トラブルシューティング	80-13

れ

レシーバ	
トラブルシューティング	80-14

漢字

安全、ステップと手すり	
ステップと手掛りの正しい使用	05-2
起動画面	
AutoTrac	
コンバイン	60-6
警告	
GreenStar ディスプレイ	60-6
情報	80-6
誘導	80-6
警告画面	
トラブルシューティング	80-17
故障コード	80-15
構成	
AutoTrac Universal	60-1
作業機オフセット	60-5
作動原理	
AutoTrac Universal	30A-1
情報	80-6
診断トラブルコード	
Parallel Tracking	80-10
ディスプレイ	80-12
診断の読み値	
AutoTrac コントローラ	80-1
地形補正モジュール (TCM)	
較正	60-14
機械の配置と較正	60-15
停止コード	
AutoTrac Universal	80-5
入力	
機械	
オフセット	60-5
情報	60-5
補正	
地形補正モジュール (TCM)	60-14
無効化	
AutoTrac™ コントローラ	70A-1
有効化	
AutoTrac™ コントローラ	70A-1
誘導ソフトウェア	80-8
誘導に関する警告	80-6
要件	
AutoTrac Universal	30A-2

利用可能な John Deere 整備関連文書

技術情報

John Deere から技術情報をご購入いただけます。出版物は、印刷版または CD-ROM 形式でご利用いただけます。

以下のいずれかの方法で注文できます。

- John Deere 技術情報ストア : www.JohnDeere.com/TechInfoStore
- 電話 : 1-800-522-7448
- John Deere 取扱店へのお問い合わせ

ご利用いただける情報には次のものがあります。

- 正しい部品を識別できるように、部品カタログには、お使いの機械に利用可能な整備部品が分解組立図と共に記載されています。これは組み立て、分解の際にも役立ちます。
- 取扱説明書は、安全、操作、メンテナンス、および整備に関する情報を提供します。
- 技術マニュアルでは、お使いの機械に関する整備情報を概説します。また、仕様、組み立て / 分解手順の図解、作動油フロー図解、配線図が含まれます。一部の製品では、修理および診断情報のマニュアルは別冊となっています。エンジンなどの一部の構成部品に関しては、独立した部品技術マニュアルが用意されています。
- 教育カリキュラムは、メーカーに関係なく、基本的な情報を詳しく説明している以下の 5 つの包括的なシリーズの書籍を用意しています。
 - : Agricultural Primer (農業入門) シリーズは、農業および牧場における技術を扱っています。
 - : Farm Business Management (農業ビジネス管理) シリーズは、「実世界」の問題を調査し、マーケティング、資金調達、機器の選択、およびコンプライアンスの分野での実践的な解決法を提供しています。
 - : 整備の基礎マニュアルでは、オフロード機器の修理方法とメンテナンス方法を解説しています。
 - : 機械操作の基礎マニュアルでは、機械能力と調整、機械性能を向上させる方法、不必要な圃場作業をなくす方法について説明しています。
 - : 小型装置の基礎マニュアルでは、40 PTO 馬力までの装置の整備とメンテナンスの手順について説明しています。



TS189—UN—17JAN89



TS191—UN—02DEC88



TS224—UN—17JAN89



TS1663—UN—10OCT97

DX.SERVLIT-40-21APR16-1/1

John Deere のサービスがお客様の現場を守ります

John Deereはお客様へのサービスを大切にします

John Deereはお客様の満足度を大切にします。

John Deere取扱店は、お客様に以下の部品およびサービスを迅速で効率的にご提供できるよう尽力しています。

- ご使用の機器のメンテナンスとサービスパーツ
- ご使用の機器を保守するための熟練サービス技術員、必要となる診断、および修理工具



TS201—UN—15APR13

お客様の満足度に関する問題解決プロセス

John Deere取扱店は、お客様の機器をサポートし、起こりうる問題の解決に尽力しています。

1. John Deere取扱店にお問い合わせの際には、以下の情報をご用意ください。

- 機械モデル、製品識別番号
- 購入日
- 問題の性質

2. 問題については取扱店のサービスマネージャーにご相談ください。

3. 問題が解決できない場合には、取扱店の経営者にご相談し、サポートを要請してください。

4. 取扱店が解決できない恒久的な問題の場合には、取扱店を介してJohn Deereへご連絡ください。お客様サポートセンター 1-866-99DEERE (866-993-3373) まで電話によるお問い合わせ、または次のアドレスからメールでのお問い合わせも可能です。www.deere.com/en_US/ag/contactus/

DX,IBC,2-40-28NOV12-1/1

